

# まちづくり報告書

～愛南町総合計画の進行管理～



平成 29 年 3 月

愛南町



# 目次

<b>1</b>	<b>まちづくり報告書の基本的な考え方</b> .....	<b>1</b>
	(1) まちづくり報告書とは .....	1
	(2) 総合計画と行政評価 .....	1
	(3) 行政評価による総合計画の進行管理 .....	2
<b>2</b>	<b>第2次愛南町総合計画の評価概要（平成27年度の実績値による）</b> .....	<b>3</b>
	(1) 施策の成果指標動向（24 施策 47 指標） .....	3
	(2) 基本事業の成果指標動向（97 基本事業 205 指標） .....	3
	(3) 政策別の成果指標の達成状況（252 指標） .....	4
<b>3</b>	<b>まちづくりの分野別進行状況</b> .....	<b>6~174</b>

# 1 まちづくり報告書の基本的な考え方

## (1) まちづくり報告書とは

愛南町総合計画は、町の政策を定める最上位の計画であり、町民、事業者及び行政がそれぞれの果たすべき役割と責任を分担して、総合的かつ計画的にまちづくりに取り組んでいくための指針となるものです（愛南町自治基本条例第24条）。

愛南町は、平成16年10月に南宇和旧5か町村が合併し誕生した後、平成18年3月には第1次愛南町総合計画を策定し、平成22年4月には第1次愛南町総合計画後期基本計画を策定するなど、以来総合計画に基づいた町政運営を計画的に推進してきました。

愛南町が誕生し10年近く経過している間に、本町を取り巻く社会情勢は大きく変化し、加えて、国・地方を通じた厳しい財政状況が今後も見込まれる中、時代の変化や多様化する行政ニーズに対応していくため、第1次愛南町総合計画でのまちづくりの成果状況を踏まえて、引き続いてまちづくりに取り組んでいくため、平成26年3月に第2次愛南町総合計画を策定しました。

総合計画では、分野別にまちづくりの目標となる、町のめざす姿を設定しています。まちづくりの成果を把握することで、まちづくりがどの分野でどの程度達成されたかを評価しています。

このまちづくり報告書は、町のめざす姿を設定してから現在までのまちづくりの取組状況を町民の皆さんにお知らせするものです。

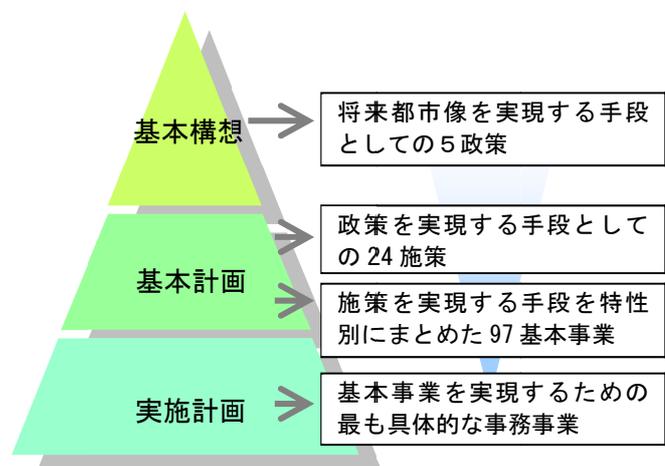


## (2) 総合計画と行政評価

第2次愛南町総合計画では、将来像を「ともにあゆみ育て創造するまち～第2章～」と定め、この将来像を実現するために5つの政策を掲げ、政策の下には24の施策、97の基本事業を掲げています。

さらに基本事業を実現するための具体的な手段としての事務事業が位置付けられ、施策体系を構成します。

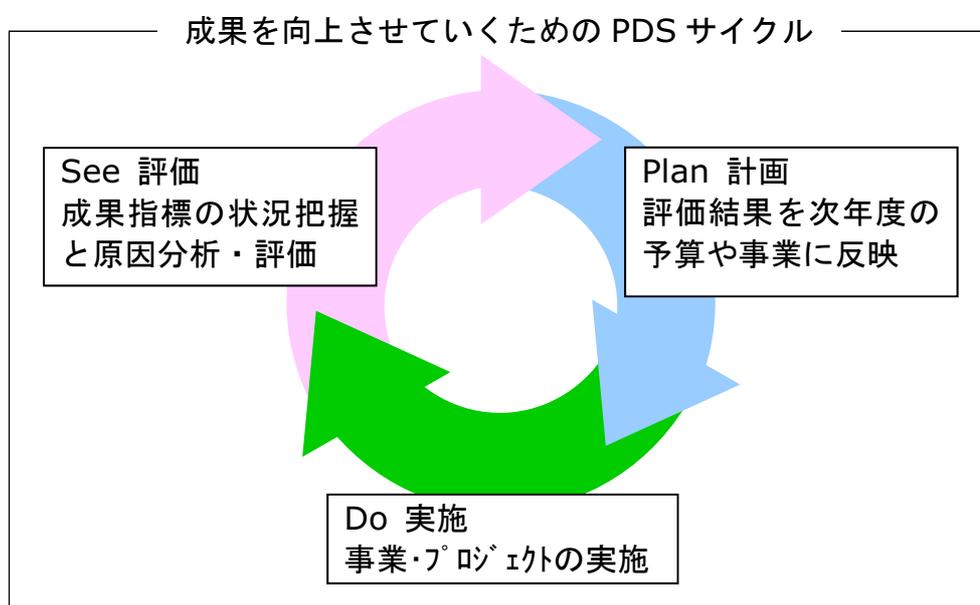
また、愛南町では町民の視点に立った行政経営に取り組み、限られた行政資源で成果重視の行政をめざし、行政評価を導入し、将来像の実現に向けた取組の進捗状況を管理しています。



### (3) 行政評価による総合計画の進行管理

愛南町では、施策・基本事業に各分野のまちづくりの「めざす姿」の達成状況をあらわす「ものさし」として成果指標を設定し、その数値の推移により評価を行っています。成果指標を設定し、まちづくりの成果が数値化されることによって、指標の動向や変動要因の分析などを行うことができるようになりました。

評価の結果は、まちづくりを進めていく上での意思決定の判断材料として活用し、計画の策定（Plan）、計画の実施（Do）、計画の評価（See）という PDS のマネジメントサイクルを構築するものです。

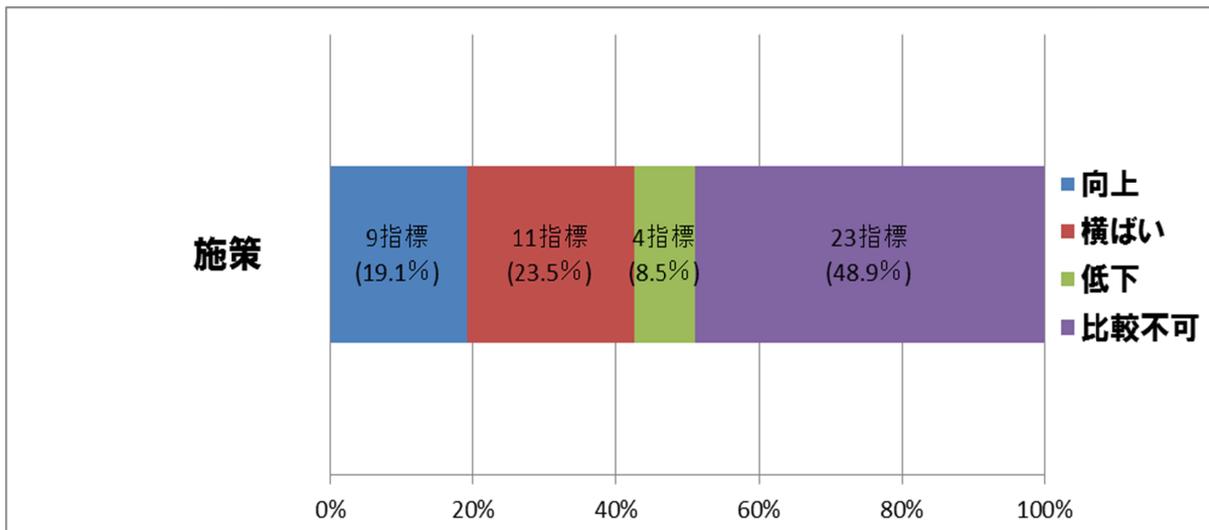


## 2 第2次愛南町総合計画の評価概要（平成27年度実績値による）

第2次愛南町総合計画で設定した施策・基本事業の252の成果指標の平成26年度値との比較における進捗状況は以下のとおりとなっております。

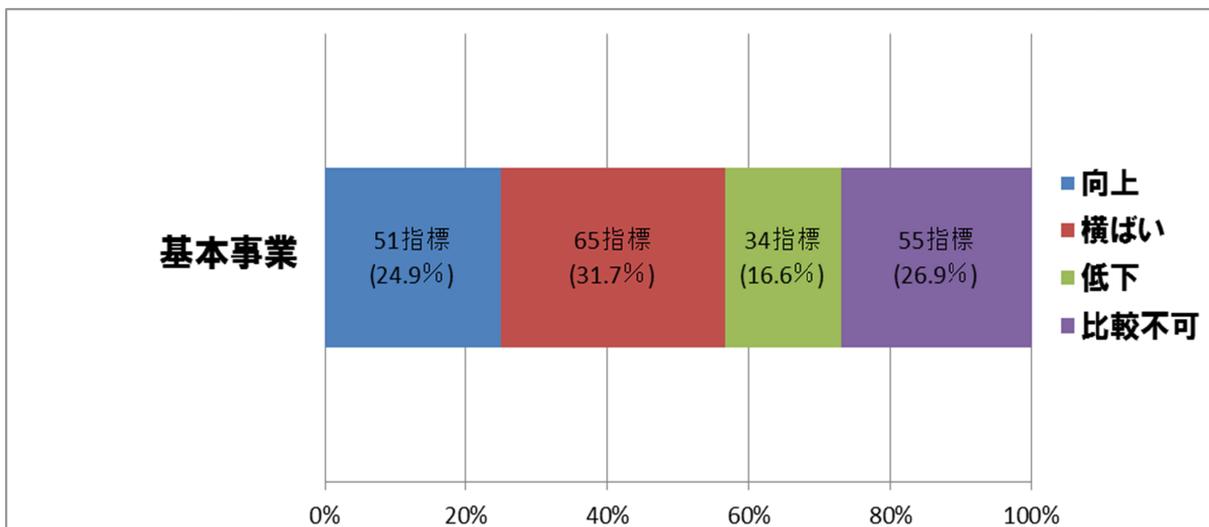
### （1）施策の成果指標動向（24施策47指標）

24施策の成果として設定されている47の成果指標について、成果が向上し順調な成果をあげていると評価した指標は19.1%（9指標）、実績が横ばいではある指標は23.5%（11指標）、実績が低下傾向にある指標は8.5%（4指標）、比較できない指標が、48.9%（23指標）となっております。



### （2）基本事業の成果指標動向（97基本事業205指標）

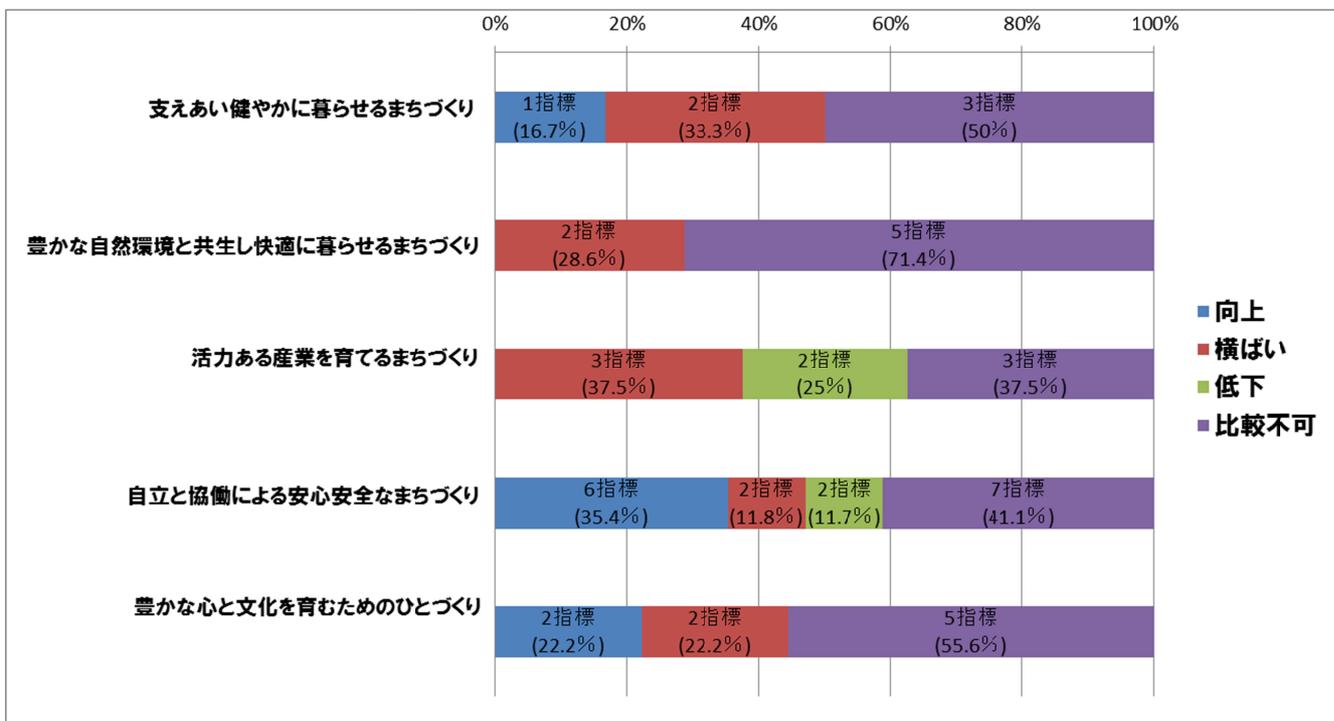
97基本事業の成果として設定されている205の成果指標について、成果が向上し順調な成果をあげていると評価した指標が24.9%（51指標）、実績が横ばいの指標は31.7%（65指標）、実績が低下傾向にある指標は16.6%（34指標）、比較できない指標は26.9%（55指標）となっております。



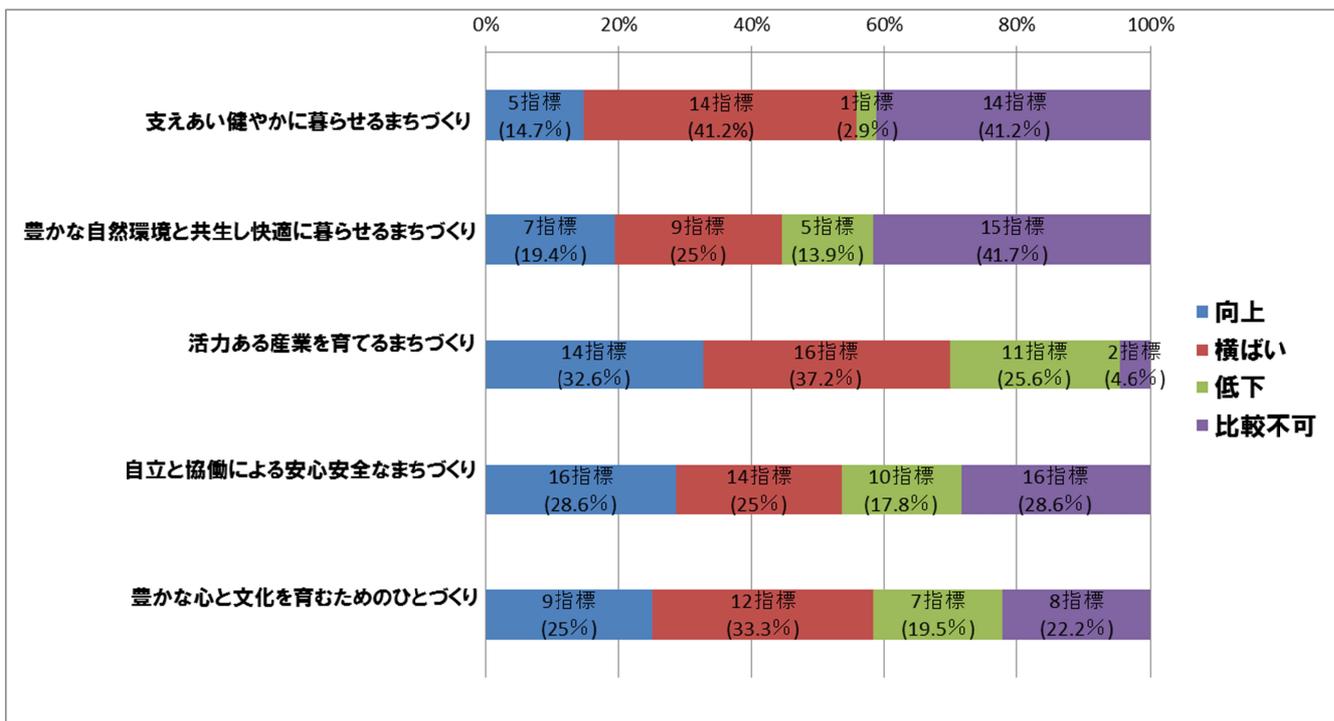
### (3) 政策別のまちづくり動向 (252 指標)

政策分野別での成果指標達成見込みでは、施策階層では、生活環境分野の達成度が高い傾向があります。基本事業階層においても、同様に生活環境分野で達成度が高い傾向が見られます。

■ <政策別> 施策の成果指標動向 (47 指標)



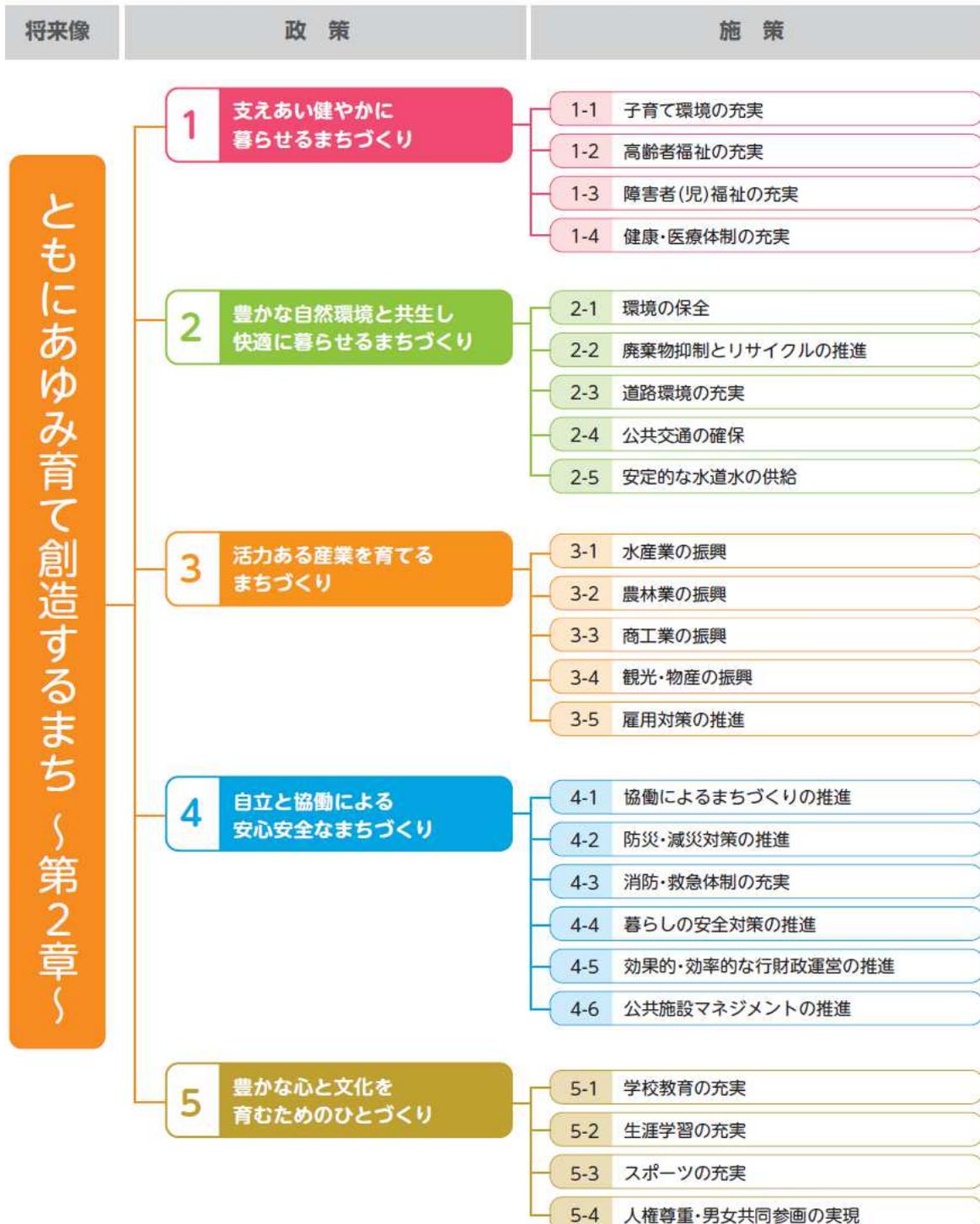
■ <政策別> 基本事業の成果指標動向 (205 指標)



### 3 まちづくりの分野別進行状況

愛南町の将来像「ともにあゆみ育て創造するまち～第2章～」を実現するために、愛南町の課題を踏まえ、5つの政策を柱に、24の施策、97の基本事業を設定し、まちづくりを推進していきます。

まちづくりの分野別進行状況では、施策及び基本事業ごとに設定した成果指標に基づき、どれぐらいまちづくりの「めざす姿」に近づいているか？指標の動向や変動要因の分析などをお知らせします。



## 政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

### 施策の構成

政策を実現する手段

#### 施策 01-01 子育て環境の充実

施策を実現する手段

##### 基本事業 01-01-01 保育サービス等の充実

##### 基本事業 01-01-02 地域における子育て支援

##### 基本事業 01-01-03 独身男女に対する出会いの場の提供

##### 基本事業 01-01-99 施策の総合推進

### 施策を取り巻く環境変化と課題

現況として、保育所の入所児童数は、平成23年度末600人、平成27年度末533人と減少傾向にあります。児童が少なく概ね10人程度が2～3年続くと見込まれる頃から、保育所の統廃合を検討し、公立保育所においては合併直後の16保育所から現在の8保育所まで統廃合を行っています。

課題として、今後統廃合を検討する際には、遠距離通所による保護者の負担や、送迎サービスなど総合的に判断が必要となっています。

現況として、女性の社会進出や少子高齢化に伴い、若い世代の独身率は年々上昇傾向にあります。

課題として、若い世代がよきパートナーと巡り合い、安心して子どもを生み、育てていくためのサポートの一環として、独身男女に出会いの場を提供していく必要があります。

現況として、愛南町で開設されている3か所の放課後児童クラブの利用児童のべ人数は、平成26年度で115名、平成27年度で103名となっており、うち2か所では定員を超えた受け入れを行っています。

課題として、国の放課後子ども総合プランの方針である「全小学校区への放課後児童健全育成事業への拡充」に向けて、放課後子ども教室事業との連携、指導員の人材確保等をいかに進めるかを検討していく必要があります。

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-01 子育て環境の充実

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
子育て中の世帯（15歳未満の子どもの保護者）	安心して子育てができる環境が整っています。

施策の成果状況と評価

指標	子育てしやすいまちだと思う保護者の割合	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
①	【保健福祉課】	%	94.2	95.9	94.1	95	
評価	(状況) 前年と比較して、割合は少し減少しているものの、ほぼ横ばいである。 (原因) 新規に子育て支援に関する事業を行っていないため、評価が変わらずにあるものと思われる。						(横ばい)
							目標達成度
							■■■ (高)

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

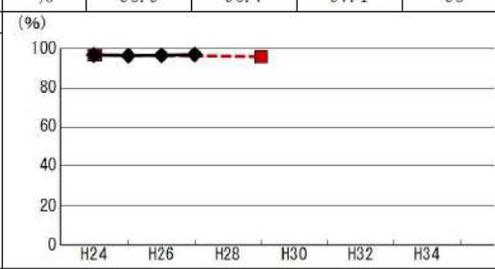
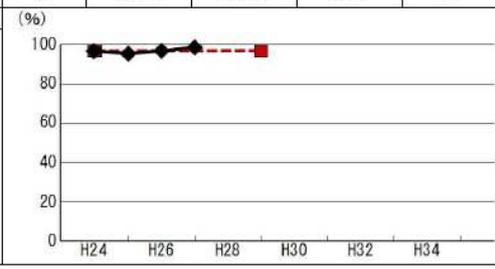
施策 01-01 子育て環境の充実

基本事業 01-01-01 保育サービス等の充実

基本事業のプロフィール

<b>基本事業の対象</b> 子育て中の世帯（15歳未満の子どもの保護者）	<b>基本事業がめざす姿</b> 保育サービス等の充実により、安心して子どもが預けられ、働くことができます。
--	---

基本事業の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
指標①	保育所を利用している保護者の満足度 <span style="float: right;">【保健福祉課】</span>	%	96.9	96.7	97.1	96	 (向上)
評価	(状況) 保護者の満足度が上がっており、達成している。 (原因) 本町では待機児童なく児童の受け入れができており、都市部での待機児童問題と比較して、恵まれた子育て環境と考える保護者が増えたと思われる。						
指標②	学童保育を利用している保護者の満足度 <span style="float: right;">【生涯学習課】</span>	%	96.8	96.9	98.6	97	 (向上)
評価	(状況) 前年度と比較して、指標値は1.7%向上しています。 (原因) 前年度と比較して、施設環境や職員の配置状況、児童への接し方の対応等で保護者の高い満足度を得ており、それが指標値の向上に繋がったものと思われます。						

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-01 子育て環境の充実

基本事業 01-01-02 地域における子育て支援

基本事業のプロフィール

<b>基本事業の対象</b>	<b>基本事業がめざす姿</b>
子育て中の世帯（15歳未満の子どもの保護者）	子育ての不安や悩みを取り除きます。

基本事業の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
指標①	子育てに関する不安や負担を感じている保護者の割合 【保健福祉課】	%	10.1	10.4	10.3	10	
評価	（状況）横ばいの状況である。 （原因）例年と同様で、経済的な面及び仕事と子育ての両立の面で不安を感じている保護者が半数を占めており、その不安の解消に至らなかったことが横ばいの原因と思われる。						(横ばい) 目標達成度 ■■■ (高)
指標②	近所の人や友達に子どもを預かってもらえる保護者の割合 【保健福祉課】	%	60	69.1	71.6	80	
評価	（状況）横ばいの状況である。 （原因）前年より少し増加しているが、回答数は減少しているため、統計誤差と思われる。内訳としては、緊急時に祖父母等の親族または知人・友人に預かってもらえる保護者の割合が例年より増加している。						(横ばい) 目標達成度 ■■■ (中)

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-01 子育て環境の充実

基本事業 01-01-03 独身男女に対する出会いの場の提供

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
20歳以上の独身者	町内における成婚率を高め、愛南町の人口増及び地域活性化につなげます。

基本事業の成果状況と評価

指標①	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
出会いの場を提供してカップリングした組数	組	11	23	28	30	
(状況) カップリングした組数は横ばいであるが、参加者数が少なかったため、カップリング成功率は上昇している。 (原因) 参加者数が昨年よりも男女ともに少なかったが、えひめ結婚支援センター（ボランティアスタッフも含む）等の支援を受け、イベント全体の進行及び参加者同士のコミュニケーションがスムーズに行え、5組のカップル成立という成果をあげることができたと考えられる。	【企画財政課】					

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-01 子育て環境の充実

基本事業 01-01-99 施策の総合推進

#### 基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。  
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

## 政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

### 施策の構成

政策を実現する手段

#### 施策 01-02 高齢者福祉の充実

施策を実現する手段

基本事業 01-02-01 日常生活の支援

基本事業 01-02-02 居宅サービスの充実

基本事業 01-02-03 生きがい活動の推進

基本事業 01-02-04 地域包括ケアの充実

基本事業 01-02-05 介護予防サービスの充実

基本事業 01-02-06 介護保険サービスの充実

基本事業 01-02-99 施策の総合推進

### 施策を取り巻く環境変化と課題

平成27年4月1日現在の高齢化率は37.5%で、平成37年には49.3%になると推計されています。限界集落が存在する中、地域力が低下する傾向にあり、高齢者が生きがいや役割を持ち続け、地域の支えあいの中で自立して生活することができるような施策が必要となっています。

現在、高齢者がいつまでも自立した生活がおくられるよう、予防事業で運動機能の改善及び口腔機能の向上、栄養改善に努め、生活機能の維持に取り組んでいます。

平成27年4月1日現在の認知症高齢者の出現率は、14.8%で、高齢化の進展に伴って増加の傾向にあります。高齢者が住み慣れた地域で安心した生活を送ることができるよう、認知症に対する理解を深め、見守りの体制を整えていく必要があります。

地域の身近な場所に高齢者が集える場所があり、見守りや支え合いの仕組みづくりが求められており、これらについてその必要性を地域の関係機関と共有し、連携を図りながら地域の実情に合ったサービスメニューを検討していくことが課題となっています。

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-02 高齢者福祉の充実

施策のプロフィール

施策の対象
65歳以上高齢者、家族、地域住民

施策がめざす姿
高齢者が健康で、生きがいを持って住み慣れた地域で生活できます。

施策の成果状況と評価

指標 ①	自立高齢者の割合 【高齢者支援課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標の うごき
		%	78.5	78.3	78.5	78.5	
評価	1号被保険者の中で介護認定を受けていない方の割合						比較不可
	(状況) 介護保険第1号被保険者要介護・要支援認定者数 1,907人 介護保険第1号被保険者数 8,887人 割合：78.5% 高齢者人口は増加していますが、要支援・要介護認定者の数は横ばいの状況にあります。 (原因) 元気高齢者が増加していると捉えてよいと考えますが、認定者が横ばいとなっている原因についてはさまざまな要因があるため、特定の要因とすることはできません。						目標達成度 ■ (中)

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-02 高齢者福祉の充実

基本事業 01-02-01 日常生活の支援

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
高齢者	日常生活支援サービスを受けることで安心して暮らすことができます。

基本事業の成果状況と評価

指標①	各種サービス受給者の満足度 【高齢者支援課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		人	93.3	調査なし	調査なし		
評価	アンケートを実施していない年度であり、現状値がないため、評価コメントを記載いたしません。	(人)					目標達成度
							■ (中)

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-02 高齢者福祉の充実

基本事業 01-02-02 居宅サービスの充実

基本事業のプロフィール

<b>基本事業の対象</b>	<b>基本事業がめざす姿</b>
在宅の要介護者とその家族	家族の介護負担の軽減と住み慣れた地域で過ごすことができます。

基本事業の成果状況と評価

指標①	介護サービス利用者のうち居宅サービス利用割合	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
	【高齢者支援課】	%	73.1	77.3	77.6	75.0	
評価	(状況) 介護サービス利用者計 (延べ) 19,498人 うち居宅サービス受給者 15,127人 割合: 77.6% (原因) 地域包括ケアの進展により、施設介護から在宅で必要なサービスが受けられるなど、制度への理解や周知の効果が少しずつ表れてきています。						(横ばい) 目標達成度 (中)

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-02 高齢者福祉の充実

基本事業 01-02-03 生きがい活動の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象
高齢者

基本事業がめざす姿
自発的な社会活動を通じて、心の豊かさや生きがいを持った生活を送ることができます。

基本事業の成果状況と評価

指標①	生きがいをもっている高齢者の割合 【高齢者支援課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		%	60.8	63.2	調査なし	70.0	
評価	アンケートを実施していない年度であり、現状値がないため、評価コメントを記載いたしません。						比較不可
							目標達成度 (低)

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-02 高齢者福祉の充実

基本事業 01-02-04 地域包括ケアの充実

基本事業のプロフィール

基本事業の対象
高齢者

基本事業がめざす姿
必要な時に、相談を受けられたり、安心して暮らせるための支援が受けられます。

基本事業の成果状況と評価

指標①	相談相手がない高齢者の割合 【高齢者支援課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標の うごき
		%	10.1	16.5	調査なし	8.0	
評価	アンケートを実施していない年度であり、現状値がないため、 評価コメントを記載いたしません。						比較不可
		<p>目標達成度</p> <p>🏆 (達成)</p>					

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-02 高齢者福祉の充実

基本事業 01-02-05 介護予防サービスの充実

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
高齢者	要介護・要支援に陥るおそれのある高齢者が要介護・要支援状態となることを予防する。住み慣れた地域で生活できるよう自立に向けた取り組みを広げ、自立した生活ができるようにする。

基本事業の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
指標①	介護予防や健康づくりに心がけている高齢者の割合 【高齢者支援課】	%	91.6	89.9	調査なし	93.0	比較不可
評価	アンケートを実施していない年度であり、現状値がないため、評価コメントを記載いたしません。						目標達成度 ■■ (低)
指標②	要支援認定者の新規該当者の平均年齢 【高齢者支援課】	歳	82.2	80.5	79.7	82.0	(横ばい)
評価	(状況) 昨年に比べて1.0%減少し、基準値より若い要支援認定の新規該当者が微増しています。 (原因) 独居世帯や高齢者のみ世帯が増加しており、病気や怪我をした際に病院から勧められて介護申請をする人が増加しています。また、地域連携室との連携により申請を勧めやすい環境が整ってきていることや、早めに介護サービスを利用して自宅での生活を整えようとする人が増えたことが要因と考えられます。						目標達成度 ■■ (中)
指標③	要介護認定者の新規該当者の平均年齢 【高齢者支援課】	歳	81.3	81.5	80.1	82.0	(横ばい)
評価	(状況) 昨年に比べて1.7%減少し、基準値より若い要介護認定の新規該当者が微増しています。 (原因) 独居世帯や高齢者のみ世帯が増加しており、病気や怪我をした際に病院から勧められて介護申請をする人が増加しています。また、地域連携室との連携により申請を勧めやすい環境が整ってきていることや、早めに介護サービスを利用して自宅での生活を整えようとする人が増えたことが要因と考えられます。						目標達成度 ■■ (中)

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-02 高齢者福祉の充実

基本事業 01-02-06 介護保険サービスの充実

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
高齢者 介護保険事業者	要介護状態になっても住み慣れた地域で安心して在宅での生活ができるようにする。

基本事業の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
指標①	在宅サービス利用者の割合 【高齢者支援課】	%	45.5	55.9	57.4	55.0	<p>(向上)</p> <p>目標達成度</p> <p>■■■ (高)</p>
評価	(状況) 居宅介護・介護予防サービス受給者数 1,095人 要介護・要支援認定者数 1,907人 割合57.4% (原因) 地域包括ケアシステムの進展により、利用者、サービス関係者へ制度の周知が行われており、在宅介護サービスを選択する利用者の割合が少しずつ増えています。						
指標②	地域密着型サービス利用者の割合 【高齢者支援課】	%	8.5	9.0	8.5	9.0	<p>比較不可</p> <p>目標達成度</p> <p>■■■ (低)</p>
評価	(状況) 地域密着型介護・介護予防受給者数 163人 要介護・要支援認定者数 1,907人 割合 8.5% (原因) 認定者数に対する地域密着型サービスの対象者数が少ないため、現状の増減は誤差の範囲であると考えています。						
指標③	施設入所者のうち要介護度4,5認定者の割合 【高齢者支援課】	%	72.8	71.9	71.2	75.0	<p>比較不可</p> <p>目標達成度</p> <p>■■■ (低)</p>
評価	(状況) 施設入所者4,371人のうち介護4・5の人数は3,114人 割合：71.2% (原因) 特別養護老人ホームの入所申請が原則要介護3以上となりましたが、特に影響はでていません。認定者全体で見ると、重度者の割合が減少してきています。地域包括ケアの進展によって、制度やサービスが周知され、重度でも在宅で介護する方向に変わってきています。						

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-02 高齢者福祉の充実

基本事業 01-02-99 施策の総合推進

#### 基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。  
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

## 政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

### 施策の構成

政策を実現する手段

#### 施策 01-03 障害者(児)福祉の充実

施策を実現する手段

##### 基本事業 01-03-01 早期療育支援体制の充実

##### 基本事業 01-03-02 地域生活支援の充実

##### 基本事業 01-03-03 社会参加の促進

##### 基本事業 01-03-99 施策の総合推進

### 施策を取り巻く環境変化と課題

平成25年4月施行となった障害者総合支援法は、障がい者の範囲を身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者（発達障がい者を含む）、18歳以上の難病、児童福祉法に規定される障がい児としており、支援対象者が拡大されました。関連法律に基づき、第2次愛南町障がい者計画、第4期愛南町障がい福祉計画を平成27年3月に策定し、第2次愛南町総合計画政策「支えあい健やかに暮らせるまちづくり」を推進しています。計画に基づき、障がい福祉サービス、相談支援、地域生活支援事業等の提供体制を確保し、障がい者の社会参加の推進を図ります。健診から療育へのフォロー体制の整備と相談支援事業の推進により、幼児期からサービスを必要とする方の状況が把握できるようになりました。保護者は、地元での就労や地域生活の充実に希望しています。障がい者が地域で生活できるように、住居の確保や就労支援を強化します。町民一人ひとりが、障がいや障がい者に対する正しい知識を深め、すべての人が社会の一員として暮らすことができるよう、誤解や偏見、差別のない地域の実現に向け、福祉のこころづくりの啓発活動を推進します。

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-03 障害者(児)福祉の充実

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
障害者(児)	障害者(児)が在宅で安心して生活し、社会参加が出来るようになる。

施策の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値(H26)	実績値(H27)	目標値(H29)	指標のうごき
①	在宅で生活している障害者(児)の割合 【保健福祉課】	%	88.6	87.2	89.7	90	
評価	<p>(状況) 障がい者1491人のうち、障がい支援施設入所者は84人、介護老人福祉施設入所者は70人であり、在宅率は2.5%微増しましたが、24年度と比較すると在宅で生活している障がい者が増えているとは言えず、施設から地域へ移行するための課題は解決されていません。</p> <p>(原因) 安心して地域で暮らすことのできる居宅サービスの充実や居住の整備などを今後もすすめます。</p>						<p>(横ばい)</p> <p>目標達成度</p> <p>■ (中)</p>

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-03 障害者(児)福祉の充実

基本事業 01-03-01 早期療育支援体制の充実

基本事業のプロフィール

<b>基本事業の対象</b>	<b>基本事業がめざす姿</b>
障害者(児)とその家族	障害に関する相談が受けられることにより、必要な情報を得たり不安を解消できる。

基本事業の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値(H26)	実績値(H27)	目標値(H29)	指標のうごき
指標①	健診・相談によって早期発見された要支援者数 【保健福祉課】	人	27	36	40	25	
評価	(状況) 26年度と比較すると、27年度は要支援者数36人、要支援率9.1%から40人11.5%です。 (原因) 保育士と保健師、児童福祉、障害福祉の担当が密接に連絡を取り合い、健診場面だけでなく保育所訪問を実施するなどし、普段の生活状況を踏まえて支援しています。専門性のある支援体制で維持します。						(横ばい) 目標達成度 (達成)
指標②	療育を受けている児童数 【保健福祉課】	人	56	71	62	55	
評価	(状況) 平成26年度実績の71人は申請者であり、利用者は59人でした。24年度から微増していますが横ばいの状況です。 (原因) 母子保健事業の健診から経過観察事業を経て障害児通所支援事業へと保健師、保育士、障害福祉・児童福祉担当、事業所の連携によりフォロー体制が整いつつあります。フォロー困難なケースは、継続訪問等で経過を追いながら機会を得て、南子子ども・女性支援センターの巡回相談等につなげ発達検査の結果で療育事業をすすめています。						(横ばい) 目標達成度 (達成)

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-03 障害者(児)福祉の充実

基本事業 01-03-02 地域生活支援の充実

基本事業のプロフィール

基本事業の対象
障害者(児)

基本事業がめざす姿
障害に応じて適正なサービスを受けることにより、住み慣れた地域で生活を送ることができる。

基本事業の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値(H26)	実績値(H27)	目標値(H29)	指標のうごき
<b>指標①</b> 障害福祉サービス事業の利用者数 【保健福祉課】	人	368	402	405	390	
<b>評価</b> (状況) サービス別の24年度からの傾向は、訪問系は徐々に22人増えています。日中系は生活介護は横ばいですが、就労継続支援は38人増加しています。居住系は横ばいです。27年度の計画相談利用率は児童は100%、者は99.6%です。 (原因) 24年度から3年間の移行期間を経てサービス等利用計画の作成が27年度から必須となりました。計画相談の実施により利用者のニーズに応じたサービスが計画的に提供できます。今後は、就労支援や地域移行支援がすすむことで、利用者数の増加が見込まれます。	(人)					(横ばい) 目標達成度 (達成)
<b>指標②</b> 地域生活支援事業の利用者数 【保健福祉課】	人	370	372	353	380	
<b>評価</b> (状況) 事業別を26年度と比較すると日常生活用具給付等事業利用が7人、一般相談利用が9人減少しています。 (原因) 相談支援事業(事業所)の周知をおこない、相談支援の充実により利用者の増加が見込まれます。	(人)					(横ばい) 目標達成度 (高)

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-03 障害者(児)福祉の充実

基本事業 01-03-03 社会参加の促進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	
障害者(児)	事業者 町民

基本事業がめざす姿
障害者(児)が社会参加しやすい環境が整えられ、地域社会の一員であるという意識が醸成される。

基本事業の成果状況と評価

指標 ①	障害者(児)の就労者数 【保健福祉課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標の うごき
		人				—	160
評価	(状況) (原因) 取得できない年次のため、評価コメントを記載いたしません。						
指標 ②	障害者(児)の社会参加率 【保健福祉課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標の うごき
		%		52.5	—	60	比較不可 目標 達成度 ■■ (中)
評価	(状況) (原因) 取得できない年次のため、評価コメントを記載いたしません。						

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-03 障害者(児)福祉の充実

基本事業 01-03-99 施策の総合推進

#### 基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。  
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

## 政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

### 施策の構成

政策を実現する手段

#### 施策 01-04 健康・医療体制の充実

施策を実現する手段

基本事業 01-04-01 心とからだの健康づくり

基本事業 01-04-02 医療保険制度の健全運営

基本事業 01-04-03 福祉医療費助成制度の充実

基本事業 01-04-04 安心して医療を受けられる体制の確保

基本事業 01-04-99 施策の総合推進

### 施策を取り巻く環境変化と課題

高齢化の進行（H27 39.11%）や医療技術の高度化などにより医療給付費が増加傾向にあります。また、救急搬送では年間1,101件中、高齢者の搬送が864人（78.5%）を占め、管外搬送は226件（20.5%）となっており、救急体制を支える医師への負担は増大しております。今後も安定した医療を提供していくためには、医療資源を守ることが必要です。ジェネリック医薬品やかかりつけ医の普及啓発、診断・治療重視から生活支援を重視した医療と生活・介護の一体化を図る「地域包括ケアシステム」の構築、元気高齢者を増やすこと等が求められます。元気高齢者を増やすためには、若い世代からの健康づくりを進めていきます。また、愛南町のH20～24年のSMR（標準化死亡比）では、循環器疾患・糖尿病が多いという状況があり、循環器疾患・糖尿病の重症化予防に取り組んでいきます。

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-04 健康・医療体制の充実

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
町民	健康な暮らしができる町民が増える。安心して医療が受けられる。

施策の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
<b>指標①</b> 自分で健康と感じている人の割合 【保健福祉課】	%	72.3	76.4	—	80	比較不可
(状況) (原因) 「統計年次の関係で、取得できない年次のため、現状値がないため、評価コメントは記載いたしません。」						目標達成度 ■■■ (高)
<b>指標②</b> 65歳未満で死亡する人の割合 【保健福祉課】	%	11.5	10.34	9.51	11	(向上)
(状況) 平成27年度死亡者総数389人で前年に比べ17人の減、65歳未満の死亡者数は37人で前年度に比べ5人の減で0.8%の減になっています。目標を達成しています。 (原因) 高齢化率が高くなっていくにつれ、年度によって死亡者数の増減はあるものの増加傾向にあります。一方、65歳未満の人口は減少傾向にあります。人口の減少、構成割合がデータに影響を及ぼしていると考えられます。また、青壮年期のがん検診の受診率向上のための取組や生活習慣病予防のための取組については、事業として継続しております。						目標達成度 (達成)
<b>指標③</b> 町内の医療体制に対する満足度 【保健福祉課】	%	27.9	28.6	—	40	比較不可
(状況) (原因) 「統計年次の関係で、取得できない年次のため、現状値がないため。評価コメントは記載いたしません。」						目標達成度 ■■ (中)

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-04 健康・医療体制の充実

基本事業 01-04-01 心とからだの健康づくり

基本事業のプロフィール

<b>基本事業の対象</b>	<b>基本事業がめざす姿</b>
町民	自分にあった健康づくりの方法で健康管理ができる

基本事業の成果状況と評価

指標②	ストレスを解消する方法を持っている人の割合 【保健福祉課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
			%	65.2	61.9	—	70
評価	(状況) (原因) 「統計年次の関係で、取得できない年次のため、現状値がないため、評価コメントを記載いたしません。」						目標達成度
							■ ■ (中)
指標③	健康づくりの平均実践項目数 (全7項目) 【保健福祉課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		項目	2.6	3.58	—	—	比較不可
評価	(状況) (原因) 「統計年次の関係で、取得できない年次のため、現状値がないため、評価コメントを記載いたしません。」						目標達成度
							■ ■ (中)

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-04 健康・医療体制の充実

基本事業 01-04-02 医療保険制度の健全運営

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
国民健康保険被保険者 後期高齢者医療被保険者	医療保険制度が健全に運営されている。

基本事業の成果状況と評価

指標	国民健康保険の一人当たりの年間保険給付費	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
指標①	【町民課】	円	264,179	283,979	289,558	291,000	
評価	(状況) 毎年被保険者は減少しているにもかかわらず、一人当たり保険給付費は増加しています。 (原因) 生活習慣病の発症や重症化、入院を要する治療、長期入院、高額薬剤、また被保険者の65歳以上の割合が4割を超え高齢化の影響が考えられます。						(低下) 目標達成度 (中)
指標②	【町民課】	%	94.75	95.02	96.07	95	
評価	(状況) 徴税の収納率は1.1ポイント向上しました。 (原因) 納税相談の実施や滞納処分等を積極的に実施したことが、収納率向上の要因と考えられます。						(向上) 目標達成度 (達成)
指標③	【町民課】	円	695,562	710,730	712,480	731,000	
評価	(状況) 前年と比べ、ほぼ横ばい傾向にあります。 (原因) 医療費のお知らせ及び後発医薬品利用差額通知の送付や重複・頻回受診者訪問指導事業の実施などにより、医療費の伸びを抑制できたためと考えられます。						(横ばい) 目標達成度 (中)
指標④	【町民課】	%	99.56	99.7	99.74	99.5	
評価	(状況) 徴税の収納率は、0.04ポイント向上しました。 (原因) 納税相談の実施や滞納処分等を積極的に実施したことが、収納率向上の要因と考えられます。						(向上) 目標達成度 (高)

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-04 健康・医療体制の充実

基本事業 01-04-03 福祉医療費助成制度の充実

基本事業のプロフィール

<b>基本事業の対象</b>	<b>基本事業がめざす姿</b>
子ども 障害者 ひとり親家庭	社会的・経済的に弱い立場にある方の医療費に係る経済的負担を軽減し、安心して医療が受けられるよう支援する。

基本事業の成果状況と評価

指標	乳幼児医療費年間助成額	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
①	【町民課】	円	33,347,949	31,401,669	30,830,126	29,506,000	
評価	(状況) 前年度と比べて、571,543円 (1.8%) の減となっています。 (原因) 一人あたりの医療費助成額は、26年度39,749円、27年度39,534円とほぼ横ばいのため、人口減による受給者数の減少が主な要因であると考えられます。						比較不可 目標達成度 ■■ (中)
②	【町民課】	円	751,710	825,709	21,765,232	1,125,000	
評価	(状況) 前年度と比べて、20,939,523円の増となっています。 (原因) 平成27年6月診療分から、小中学生の通院助成部分が拡充されたことによる増加です。 平成27年11月に実施したアンケート調査では、高い満足度を得られています。しかしながら、助成があるからといって安易な受診が増えないよう努める必要があります。						比較不可 目標達成度 ■■ (中)
③	【町民課】	円	75,030,556	70,204,927	69,816,056	72,302,000	
評価	(状況) 前年度と比べて、388,871円 (0.6%) の微減となっています。 (原因) 一人あたり助成額は、26年度105,571円 27年度106,090円 (519円) と微増しておりますが、年度平均受給者数において、26年度665人 27年度658人 (▲7人) と前年度を下回っているため、年間助成額の微減となりました。						比較不可 目標達成度 ■■ (中)
④	【町民課】	円	19,920,412	19,065,036	19,194,066	18,384,000	
評価	(状況) 前年度と比べて、129,030円の増となっています。 (原因) 母子家庭に加えて平成27年7月診療分から、父子家庭にも対象を拡充したための増ではありますが、今後人口減の影響による受給者数の減少が見込まれるため、助成額の減も考えられます。						比較不可 目標達成度 ■■ (中)

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-04 健康・医療体制の充実

基本事業 01-04-04 安心して医療を受けられる体制の確保

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
町民 医療機関	一次・二次救急医療体制の確保と充実に努める。 町内医療機関の連携を図り、地域医療の充実に努める。

基本事業の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
①	一次救急医療に従事する常勤医師数	人	12	13	13	13	 (横ばい) 目標達成度  (達成)
評価	(状況) (原因) 昨年度と増減なし						
②	二次救急医療に従事する常勤医師数	人	8	9	9	13	 (横ばい) 目標達成度  (中)
評価	(状況) (原因) 昨年度と増減なし						
③	二次救急医療を支援する医師数	人	6	6	6	6	 (横ばい) 目標達成度  (達成)
評価	(状況) (原因) 昨年度と増減なし						

政策 01 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

施策 01-04 健康・医療体制の充実

基本事業 01-04-99 施策の総合推進

#### 基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。  
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

## 政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

### 施策の構成

政策を実現する手段

#### 施策 02-01 環境保全

施策を実現する手段

基本事業 02-01-01 生活・自然環境の保全

基本事業 02-01-02 地球環境の保全

基本事業 02-01-03 環境意識の醸成

基本事業 02-01-04 景観の保全

基本事業 02-01-05 生活排水の適正処理

基本事業 02-01-06 河川・排水路の機能向上

基本事業 02-01-99 施策の総合推進

### 施策を取り巻く環境変化と課題

ここ数年、環境意識の高まりを背景に、太陽光発電システムや省エネ家電を購入するなど、環境を意識する町民が増えてきています。また、町内で再生可能エネルギー発電所等が計画されるなど環境施策を取り巻く状況は、大きく変化してきています。

平成18年度に制定した愛南町環境基本条例や「愛南町環境基本計画」などに沿って、生活・自然環境や景観の保全などに努めるとともに、町民の環境意識の醸成を図り、みんなが美しいと思えるまちづくりに努めます。

太陽光発電や風力発電などの再生可能エネルギーの導入を推進することにより、地球温暖化の防止を図り、地球環境にやさしい持続可能な社会づくりに努めます。

快適な生活環境の向上や美しい河川環境の保全のため、集落排水や浄化槽の生活排水処理施設の整備を進めています。持続的な事業の運営に向け、汚水処理人口普及率の向上やPFI手法による浄化槽整備を推進していきます。

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-01 環境保全

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
町民 事業者 行政	恵み豊かな自然環境が維持され、安全で快適な生活環境が確保され、次世代に引き継がれます。

施策の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
指標①	豊かな自然環境が維持されていると感じる町民割合 【環境衛生課】	%	90.4	86.4	-	91	比較不可 目標達成度 ■■ (中)
評価	統計年度の関係で、現状値がないため、評価コメントを記載いたしません。						
指標②	環境にやさしい生活の平均実践率項目数（全13項目） 【環境衛生課】	項目	6.5	5.32	-	7.5	比較不可 目標達成度 ■■ (中)
評価	統計年度の関係で、現状値がないため、評価コメントを記載いたしません。						

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-01 環境保全

基本事業 02-01-01 生活・自然環境の保全

基本事業のプロフィール

<b>基本事業の対象</b>	<b>基本事業がめざす姿</b>
町民、事業者、 愛南町の自然	生活環境、自然環境が適正に管理され、安全で快適なくらしができます。

基本事業の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
指標①	自然や、住居の周囲が適正な管理がされてきていると感じる町民の割合 【環境衛生課】	%	61.5	68	68	65	比較不可 目標達成度 ■■ (中)
評価	統計年次の関係で、取得できない年次のため、現状値がないため、評価コメントを記載いたしません。						
指標②	公共水域の水質の基準達成率 【環境衛生課】	%	97.6	97.6	97.6	95	(横ばい) 目標達成度 ■■ (中)
評価	(状況) 成果の評価が難しい状況である。 (原因) 生活環境や自然環境で数値が大きく左右されるため。						

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-01 環境保全

基本事業 02-01-02 地球環境の保全

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
町民、事業者、行政	環境にやさしい行動の推進を通して、地球に優しい持続可能な社会の形成ができます。

基本事業の成果状況と評価

指標	愛南町の消費電力量	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		【環境衛生課】	万kw	10,700	10,400	10,400	10,100
評価	(状況) 別会社からの電力購入、自家発電などの増加により四国電力では消費電力量は把握できません。 (原因)					目標達成度	
						■ ■ ■ (低)	
指標	新エネルギー機器設置活用導入件数	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		【環境衛生課】	件	249	326	361	349
評価	(状況) 27年度より、太陽光発電システム設置補助事業及び燃料電池・蓄電池システム設置補助事業を統合して対象機器を追加し新エネルギー対象機器の購入を推進しています。 (原因) 対象機器の購入数の減少  対象機器が高額なために購入に慎重になっているものと考えられます。					目標達成度	
						■ ■ ■ (中)	

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-01 環境保全

基本事業 02-01-03 環境意識の醸成

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
町民 事業者	環境保全に対する意識の高揚を図り、環境にやさしい生活ができる行動に移せる町民が増加します。

基本事業の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		【環境衛生課】	%	70.4	75.2	—	90
①	新エネルギー・省エネ機器を利用している町民の割合	(%)					比較不可
評価	統計年度の関係で、取得できない年次のため、現状値がないため、評価コメントを記載いたしません。						目標達成度 ■■ (中)
②	講演会、学習会等への参加者数	人	768	361	232	700	
評価	(状況) 町民を対象にしたエコスクール等を今年度は開催してないので参加者数は減っています。 (原因) 今年度からは小中学生対象の環境学習会のための開催にしたため。次世代を担う子供たちに「水の大切さ」を広く理解してもらい家庭での環境意識の向上につなげてほしい。						目標達成度 ■■ (低)

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-01 環境保全

基本事業 02-01-04 景観の保全

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
町民、事業者、行政	歴史と文化を大切にした愛南町の美しい景観を守り、環境美化活動などにより、快適な環境の保全を推進します。

基本事業の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
① 愛南町のまちが美しいと思える町民の割合	%	89.6	82.5		90	比較不可
	【環境衛生課】					
評価	統計年次の関係で、取得できない年次のため、現状値がないため、評価コメントを記載いたしません。					目標達成度
						■ (低)

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-01 環境保全

基本事業 02-01-05 生活排水の適正処理

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
町民 行政 公共用水域	公共用水域の水質が保全され、衛生的な水環境が維持されます。

基本事業の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
① 汚水処理人口普及率 【環境衛生課】	%	38.2	40.7	41.6	52.6	(向上)
評価 (状況) 昨年度と比較すると、汚水処理人口普及率は約1%程度上昇し、指標値は向上しているが、目標達成度は50%未満であり、成果としては決して順調ではないと考えられる。 (原因) 集落排水施設への接続件数は、昨年度より5件増で、ほぼ横ばいであるが、町営浄化槽整備事業による合併処理浄化槽設置基数は73基であり、処理人口は206人増加していることから、指標値の向上は浄化槽整備の成果であると考えられる。					目標達成度 (低)	
② 農業・漁業集落の接続率 【環境衛生課】	%	78.4	79.7	80.3	82.3	(向上)
評価 (状況) 昨年度と比較して、0.6%向上していますが、目標達成度は50%未満であり、成果としては順調ではありません。 (原因) 接続時における高額な工事費用等の負担が要因と考えられます。					目標達成度 (低)	
③ 合併浄化槽の新規設置基数(平成22年度からの累積) 【環境衛生課】	基	610	801	877	1,000	(向上)
評価 (状況) 昨年度と比較すると、浄化槽設置基数は増加し、指標値は向上しているが、達成度は68.5%であり、過去5年間における指標値の上昇率が下降傾向にあることから、成果は順調ではないと考えられる。 (原因) H27年度浄化槽設置基数76基が指標値向上の要因であるが、年間浄化槽設置基数は年々減少傾向にある。					目標達成度 (中)	

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-01 環境保全

基本事業 02-01-06 河川・排水路の機能向上

基本事業のプロフィール

基本事業の対象
町民及び利用者 未整備普通河川 排水路

基本事業がめざす姿
未整備普通河川及び排水路が適切に管理され、機能が向上する。

基本事業の成果状況と評価

指標①	河川・水路環境への満足度 【建設課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標の うごき
		%	64.4	68.2	68.2	70	
評 価	(状況) (原因) アンケート未実施のため						
	指標②	水路の修繕件数 【建設課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)
(件)	45	56	42	45	比較不可 目 標 達成度 ■■■ (中)		
評 価	(状況) (原因)						

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-01 環境保全

基本事業 02-01-99 施策の総合推進

#### 基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。  
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

## 政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

### 施策の構成

政策を実現する手段

#### 施策 02-02 廃棄物抑制とリサイクルの推進

施策を実現する手段

基本事業 02-02-01 ごみ排出抑制の推進

基本事業 02-02-02 リサイクルの推進

基本事業 02-02-03 廃棄物の適正処理

基本事業 02-02-04 不法投棄の防止

基本事業 02-02-99 施策の総合推進

### 施策を取り巻く環境変化と課題

本町のごみ処理等については、「愛南町一般廃棄物処理基本計画」に基づいて、ごみの減量化やリサイクルの推進に取り組んでいますが、不法投棄やその原因に結びつくポイ捨てごみなどは後を絶たず、町内全域で問題となっています。

不法投棄の防止については、監視カメラの設置や巡視員によるパトロールなどで監視体制の強化を図り、未然に防止できるよう努めます。

町民のごみ分別に対する意識が高く、ルールに沿った正しい分別が行われており、リサイクル率は伸びています。今後も、リサイクルの推進などにより、家庭系ごみや事業系ごみの更なる減量に取り組んでいきます。

平成29年度から宇和島地区広域事務組合が建設する新しいごみ処理施設で共同処理が始まる予定です。これに伴い、収集運搬の体制や分別方法など、ごみ処理を取り巻く環境も大きく変化していきます。

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-02 廃棄物抑制とリサイクルの推進

施策のプロフィール

施策の対象
町民、事業者、廃棄物

施策がめざす姿
ごみの排出が抑制され、リサイクルが推進されると共に、適正に処理していきます。

施策の成果状況と評価

指標	最終処分量	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
①	【環境衛生課】	t	1,038	934.92	953.38	1,035	
評価	(状況) 前年度より微増となっているものの前期目標値は達成の見込みです。 (原因) 人口の減少が主な原因と考えられます。					(横ばい) 目標達成度 (達成)	

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-02 廃棄物抑制とリサイクルの推進

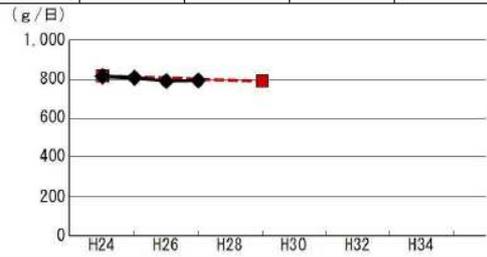
基本事業 02-02-01 ごみ排出抑制の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
町民・事業者	ごみの排出が抑制されています。

基本事業の成果状況と評価

指標①	町民一人当たりのごみの排出量	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
	評価	<p>【環境衛生課】</p> <p>(状況) ほぼ横ばいの状況ですが、基準値は下回っており、前期目標は達成の見込みです。</p> <p>(原因) 転出や空き家対策など生活環境の変化により排出されるごみもあることから単純な減少とはなっていません。</p>	g/日	815.1	790.7	793.5	790



政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-02 廃棄物抑制とリサイクルの推進

基本事業 02-02-02 リサイクルの推進

基本事業のプロフィール

<b>基本事業の対象</b>	<b>基本事業がめざす姿</b>
町民・事業者	資源化（リサイクル）が推進されています。

基本事業の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		①	リサイクル率 【環境衛生課】	%	20.7	21.6	
評価	(状況) 前年度と比較するとほぼ横ばいですが、年々向上しています。 (原因) 住民の3Rへの関心の高まりによる適正な分別や包装容器の資源化対策によるものと考えられます。						(横ばい) 目標達成度 ■■■ (高)
②	分別資源化活動を行っている町民の割合 【環境衛生課】	%	77.8	69.6	—	80	
評価	(状況) (原因) 現状値がないため、評価コメントを記載いたしません。						比較不可 目標達成度 ■■ (中)

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-02 廃棄物抑制とリサイクルの推進

基本事業 02-02-03 廃棄物の適正処理

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
町民・事業者・行政	廃棄物が安全かつ適正に処理されています。

基本事業の成果状況と評価

指標 ①	町民一人当たりの廃棄物処理コスト	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標の うごき
		【環境衛生課】	円	9,358	10,170	10,120	9,300
評 価	(状況) 前年度と比較するとほぼ横ばい状態で、基準値を上回り、前期目標値の達成は難しい状況です。						(横ばい)
	(原因) 人口が減少し、施設への搬入量も減少しておりますが、経常経費には処理量に反映しないものもあり、施設の老朽化による修繕も発生することからコストが高くなっています。						目標 達成度
							■ (低)

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-02 廃棄物抑制とリサイクルの推進

基本事業 02-02-04 不法投棄の防止

基本事業のプロフィール

基本事業の対象
町域

基本事業がめざす姿
不法投棄の早期発見及び未然防止を図られています。

基本事業の成果状況と評価

指標 ①	不法投棄苦情対応件数  【環境衛生課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標の うごき
		件	21	13	12	15	
評価	(状況) 苦情件数は横ばい状態です。 (原因) テレビのデジタル化も終わり、大規模な不法投棄が減ったため苦情件数は増えていませんが、苦情の出ない少量の不法投棄も見受けられます。						目標 達成度

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-02 廃棄物抑制とリサイクルの推進

基本事業 02-02-99 施策の総合推進

#### 基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。  
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

## 政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

### 施策の構成

政策を実現する手段

### 施策 02-03 道路環境の充実

施策を実現する手段

基本事業 02-03-01 愛南町への高速道路の早期延伸

基本事業 02-03-02 国・県道の整備促進

基本事業 02-03-03 町道の整備促進

基本事業 02-03-99 施策の総合推進

### 施策を取り巻く環境変化と課題

平成27年3月に「宇和島道路」が全線開通したことにより、津島岩松ICから松山市までが高規格道路でつながり、首都圏までの所要時間が格段に速くなった。現在「津島道路」においては、先行して愛南町柏地区における用地等の測量設計が進んでおり、平成28年度からは、作業道路の工事が着工し、併せて本体の橋脚部分の工事も行われる予定であり、工事は着実に進んでいるといえる。今後は、土地の買収について、一部相続の関係等で難しい部分について、どのように対応していくのかによって、事業の進み具合も変わってくると思われる。また買収するにあたり、国の予算が十分か確保されるのかどうか、今後の要望活動を充実させる必要がある。

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-03 道路環境の充実

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
町民 道路利用者 道路	町外（宇和島・幡多圏域等）への移動時間の短縮され、快適で安全な通行が出来る。町内の道路において安全で快適な通行が出来る。

施策の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
指標①	愛南町役場から松山市までの自動車での所要時間 【建設課】	分	132	148	130	130	
評価	(状況) H27.3月に津島高田IC～津島岩松IC間が開通し松山までの所要時間が短縮した。「津島道路」においては、内海地区での工事ははじまり、今後用地買収が順次行われる。 (原因)						(横ばい) 目標達成度 ■■ (中)
指標②	町内の道路環境の満足度 【建設課】	%	64.3	66.5		65	
評価	(状況) (原因) アンケートを行っていない為。						比較不可 目標達成度 ■■ (低)

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-03 道路環境の充実

基本事業 02-03-01 愛南町への高速道路の早期延伸

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
町民 道路利用者 四国横断自動車道	町外（宇和島・幡多圏域等）への移動時間の短縮され、快適で安全な通行が出来る。

基本事業の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき													
		①	津島道路の開通は町の発展のために必要と考える町民の割合 【建設課】	%	95.3	90.5		94	比較不可 目標達成度 ■■ (中)											
評価	(状況) 指標値については、未設定。 (原因) アンケート調査を実施していないため。	<p>(%)</p> <table border="1"> <tr><th>年</th><th>値</th></tr> <tr><td>H24</td><td>95.3</td></tr> <tr><td>H26</td><td>90.5</td></tr> <tr><td>H28</td><td></td></tr> <tr><td>H30</td><td></td></tr> <tr><td>H32</td><td></td></tr> <tr><td>H34</td><td></td></tr> </table>					年	値		H24	95.3	H26	90.5	H28		H30		H32		H34
年	値																			
H24	95.3																			
H26	90.5																			
H28																				
H30																				
H32																				
H34																				
②	宿毛までの高速道路延伸は町の発展のために必要と考える町民の割合 【建設課】	%	90	88.6		90	比較不可 目標達成度 ■■ (中)													
評価	(状況) 指標値は、未設定。 (原因) アンケートを、実施していないため。	<p>(%)</p> <table border="1"> <tr><th>年</th><th>値</th></tr> <tr><td>H24</td><td>90</td></tr> <tr><td>H26</td><td>88.6</td></tr> <tr><td>H28</td><td></td></tr> <tr><td>H30</td><td></td></tr> <tr><td>H32</td><td></td></tr> <tr><td>H34</td><td></td></tr> </table>						年	値	H24	90	H26	88.6	H28		H30		H32		H34
年	値																			
H24	90																			
H26	88.6																			
H28																				
H30																				
H32																				
H34																				

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-03 道路環境の充実

基本事業 02-03-02 国・県道の整備促進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
国道・県道道路利用者	道路環境が改善され、町外への移動時間が短縮されるとともに、快適で安全な通行が出来る。

基本事業の成果状況と評価

指標①	国道・県道の道路満足度 【建設課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
			%	59	67.3		60
評価	(状況) 指標値については、未設定。 (原因) アンケートを実施していないため。						目標達成度
							■ (中)

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-03 道路環境の充実

基本事業 02-03-03 町道の整備促進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
町道 道路利用者	町民に身近な生活道路が整備され、安全で快適な通行が出来る。

基本事業の成果状況と評価

指標	町道の道路満足度	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		【建設課】	%	69.6	65.7		70
評価	(状況) 指標値については、未設定。 (原因) アンケート、未実施のため。						目標達成度
							■■■ (中)
指標	町道の改良率	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		【建設課】	%	47.6	51.7		65
評価	(状況) 指標値、未設定。 (原因) 平成27年度道路施設状況調査が未実施のため。						目標達成度
							■■■ (中)

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-03 道路環境の充実

基本事業 02-03-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。  
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

## 政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

### 施策の構成

政策を実現する手段

#### 施策 02-04 公共交通の確保

施策を実現する手段

基本事業 02-04-01 町による生活交通の確保

基本事業 02-04-02 公共交通機関の利用促進

基本事業 02-04-99 施策の総合推進

### 施策を取り巻く環境変化と課題

人口減少や少子高齢化の進行により民営バス及び町営コミュニティバスの利用者は年々減少している。また、交通安全の観点からも高齢ドライバーの免許返納が今後増加するのではないかと想定される。そこで、平成26年度策定した「愛南町地域公共交通網形成計画」の基本方針である、誰もが移動できる持続可能な公共交通のあるまちの実現に向け愛南町にあった公共交通体系の構築が求められています。

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-04 公共交通の確保

施策のプロフィール

施策の対象
町民

施策がめざす姿
町内の移動に困る方が減少します。

施策の成果状況と評価

指標 ①	町内の移動に困らない町民割合 【総務課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標の うごき
		%		45.6		66	
評価	統計年次の関係で、取得できない年次のため、現状値がないため、評価コメントを記載いたしません。						目標 達成度
							—

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-04 公共交通の確保

基本事業 02-04-01 町による生活交通の確保

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
町民 行政	需要にあわせた効果的効率的で持続可能な交通手段を確保します。

基本事業の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		①	町営の交通手段の年間利用者数 【総務課】	人		17,924	17,134
評価	(状況) 年々減少傾向にある。 (原因) 人口減少、少子高齢化及び1世帯当たりの自動車保有台数の増加による。						目標達成度 ---
②	町営の交通手段を運営するために必要な1世帯当たりの負担額 【総務課】	円	1,298	1,313	1,286	1,100	 ---
評価	(状況) 前年度と比べ、2%向上した。 (原因) 大きな要因として、燃油価格の下落により事業費が減少したため。						目標達成度 ---

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-04 公共交通の確保

基本事業 02-04-02 公共交通機関の利用促進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
町民 民間事業者	既存のバス路線維持のために、町民の利用がされています。

基本事業の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
指標①	民間運行バス（宇和島自動車）の町内での年間利用者数 【総務課】	人	357,404	317,010	300,985	390,000	
評価	(状況) 年々減少傾向にある。 (原因) 人口減少、少子高齢化及び1世帯当たりの自動車保有台数の増加による。						<p>☔ (低下)</p> <p>目標達成度</p> <p>—</p>
指標②	民間運行バス（宇和島自動車）の町内での平均乗車率 【総務課】	%	5.4			5.7	
評価	指標値の算定基準が不明であるため、記載できません。						<p>—</p> <p>目標達成度</p> <p>—</p>
指標③	民間運行バス（宇和島自動車）の町内路線維持に必要な1世帯当たりの負担額 【総務課】	円	3,142	4,567	5,365	2,850	
評価	(状況) 年々増加傾向にある。 (原因) 利用者の減少による欠損額の増加のため						<p>☔ (低下)</p> <p>目標達成度</p> <p>—</p>

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-04 公共交通の確保

基本事業 02-04-99 施策の総合推進

#### 基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。  
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

## 政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

### 施策の構成

政策を実現する手段

### 施策 02-05 安定的な水道水の供給

施策を実現する手段

基本事業 02-05-01 安定的な給水の推進

基本事業 02-05-02 経営の安定化

基本事業 02-05-03 地震、災害に強い水道の整備

基本事業 02-05-04 安全な給水の推進

基本事業 02-05-99 施策の総合推進

### 施策を取り巻く環境変化と課題

総務省から将来にわたって安定的に事業を継続していくための中長期的な経営の基本計画である「経営戦略」の策定が求められています。

「経営戦略」の策定にあたって、水道料金収入の確保が求められていますが、給水人口の減少に伴い、水道料金収入は、年々減少しています。また、災害時等に安定した水道水の供給を確保するため、老朽化した施設の更新、水道管の更新・耐震化が求められています。

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-05 安定的な水道水の供給

施策のプロフィール

<b>施策の対象</b>	<b>施策がめざす姿</b>
愛南町営水道の給水区域内の町民	給水区域内の町民に対して、安定的に「安心・安全な水道水」を供給する。

施策の成果状況と評価

指標 ①	水道水に満足している町民の割合 【水道課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標の うごき
			%	88.8	90.4	—	89.6
評価	(状況) (原因) アンケート未実施年次のため、現状値がないため、評価コメントを記載いたしません。						目標達成度
							(中)

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-05 安定的な水道水の供給

基本事業 02-05-01 安定的な給水の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
水道施設	老朽施設（配水管等）が整備され安定的に給水できるようになる。 有収率の向上により、施設維持管理費が削減される。

基本事業の成果状況と評価

指標	有収率	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		【水道課】	%	74.3	75.5	75.6	
評価	(状況) 前年度に比べて、0.1%増加し、微増ですが水道管からの漏水量は、年々減少しています。 (原因) 経年劣化した水道管の更新や漏水調査の外部委託を行っており、これらの事業が微増ではありますが、成果向上に結びついたと考えられます。						(横ばい) 目標達成度 (高)
							(向上) 目標達成度 (達成)
指標	突発的な断水件数	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		【水道課】	件	69	59	49	
評価	(状況) 前年度と比較して、10件減少しています。平成23年度をピークに突発的な断水件数は減少傾向にあり、目標を達成しています。 (原因) 経年劣化した水道管の更新や漏水調査の外部委託を行っており、これらの事業が成果向上に結びついたと考えられます。						(向上) 目標達成度 (達成)
							(向上) 目標達成度 (達成)

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-05 安定的な水道水の供給

基本事業 02-05-02 経営の安定化

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
給水区域内の町民 水道事業者	水道の運営基盤が強化され、適正な料金で使用できる体制が確立される。

基本事業の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		【水道課】	%	91.7	90.1	84.1	
①	経常収支比率（一般会計基準外操出金を除く。）						(低下) 目標達成度 (低)
評価	(状況) 前年度に比べて6.0%低下しており、水道事業の経営状況は悪化しています。 (原因) 給水人口の減少及び少子高齢化の影響による水道料金収入の減少（前年度 447,588千円→今年度 437,738千円）及び修繕費の増加に伴い、経常費用が増加（前年度 632,007円→今年度 652,128千円）が影響していると思われます。						
指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
②	料金収納率	【水道課】	%	98.4	98.5	98.4	
評価	(状況) 前年度より0.1%増加しており、目標値を達成しています。 (原因) 水道料金未納者に対し、毎月の支払督促、給水停止を実施していることが影響していると思われます。						(横ばい) 目標達成度 (達成)

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

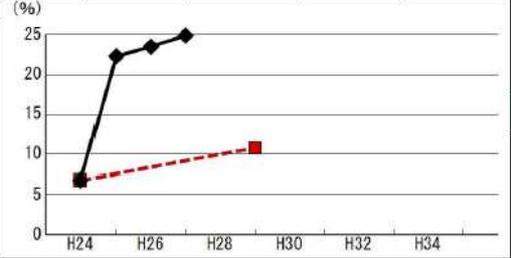
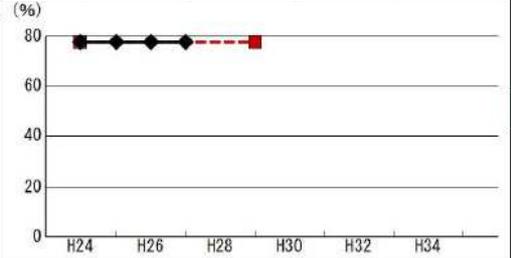
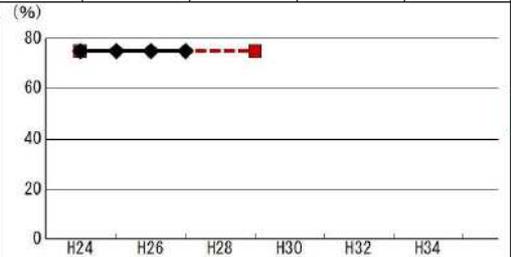
施策 02-05 安定的な水道水の供給

基本事業 02-05-03 地震、災害に強い水道の整備

基本事業のプロフィール

<b>基本事業の対象</b>	<b>基本事業がめざす姿</b>
水道施設	管路の耐震化、主要配水池などへの緊急遮断弁の整備、主要浄水場への自家発電の整備により、地震・災害時に断水等の被害を最小限に留める。

基本事業の成果状況と評価

指標	項目	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
指標①	管路の耐震化率 【水道課】	%	6.8	23.5	24.9	10.8	 (向上) 目標達成度  (達成)
評価	(状況) 前年度より1.4%増加しており、目標値達成しています。 (原因) 経年劣化した水道管について、毎年約4km程度更新工事を行っていることが、成果向上に結びついたと考えられます。						
指標②	貯水施設における緊急遮断弁設置割合 【水道課】	%	77.8	77.8	77.8	77.8	 (横ばい) 目標達成度  (達成)
評価	(状況) 昨年度と同様であり、目標値を達成しています。 (原因) 500 t以上の配水池9箇所のうち、7箇所について、「緊急遮断弁」の設置を終了し、災害時の水道水の確保に努めています。残りの2箇所についても今後、設置を検討していきます。						
指標③	浄水・送水施設における自家発電設備設置割合 【水道課】	%	75	75	75	75	 (横ばい) 目標達成度  (達成)
評価	(状況) 前年度と同様の数値であり、目標値を達成しています。 (原因) 中長期計画に基づいて、主要な浄水場等8箇所の内、6施設について、自家発電設備を設置し災害時の停電時の給水不良の解消に努めています。(今年度台風等による自家発電稼働実績はありません。)						

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-05 安定的な水道水の供給

基本事業 02-05-04 安全な給水の推進

基本事業のプロフィール

<b>基本事業の対象</b>	<b>基本事業がめざす姿</b>
浄水水質	清浄で安全な水道水が供給される。

基本事業の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		件	0	0	0	0	
①	浄水場の施設維持管理上の不具合件数 【水道課】	件	0	0	0	0	 (向上)  目標達成度   (達成)
評価	(状況) 前年度同様0件であり、目標値を達成し、安定的な水道水の供給を図ることができました。 (原因) 毎日点検、委託業者による施設保守点検を実施してきたことから、これらの施策が浄水場の不具合による送水不能件数がなかったことに結びついたと考えられます。						
②	水道水の水質検査において、基準値を上回った件数 【水道課】	件	0	0	0	0	 (向上)  目標達成度   (達成)
評価	(状況) 昨年度同様0件であり、目標値を達成しており、水道水の水質検査において、基準値を上回ることなく安全な水道水の供給を実施することができました。 (原因) 浄水場等での毎日検査、定期的な水道施設管理を実施していることから、水質検査において、基準値を上回ることなく安全な水道水を供給できたことと考えられます。						

政策 02 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり

施策 02-05 安定的な水道水の供給

基本事業 02-05-99 施策の総合推進

#### 基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。  
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

## 政策 03 活力ある産業を育てるまりづくり

### 施策の構成

政策を実現する手段

### 施策 03-01 水産業の振興

施策を実現する手段

基本事業 03-01-01 水産基盤の整備

基本事業 03-01-02 漁業の安定経営

基本事業 03-01-03 ぎょしょく教育と消費拡大

基本事業 03-01-04 生産者、漁協、行政及び大学の共同連携強化

基本事業 03-01-05 漁業後継者の育成

基本事業 03-01-99 施策の総合推進

### 施策を取り巻く環境変化と課題

漁船漁業においては、魚価安が続く中、漁業者の高齢化や後継者不足により、漁船漁業による漁獲量が減少傾向にある。特に、カツオの水揚げ量は、漁場の遠方化により近年急激な落ち込みを見せている。養殖業においては、資材、餌代が高騰する一方、魚価は、安値安定が続き厳しい状況が続いている。真珠・真珠母貝養殖については、近年徐々に上向きになっている。また、施設整備についても、耐震、耐津波対策の機能強化が求められている。

漁船漁業については、比較的安定的に漁獲する巻き網漁で漁獲される、イワシ、サバ、アジなどの魚価が安定的に維持できるよう、は加工や販路、貯蔵（冷凍）施設の整備が課題となる。養殖業については、主要魚であるマダイの流通が滞っており、加工の必要性が高まっている。また、ぎょしょく教育など、消費拡大、販路開拓が必要となってきた。施設整備については、耐震、耐津波対策などの機能強化はもちろん、老朽化対策として機能保全も行う必要がある。

政策 03 活力ある産業を育てるまじづくり

施策 03-01 水産業の振興

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
漁業者 町民	漁業経営の安定化、持続可能な水産業の推進に向けた環境の整備をします。

施策の成果状況と評価

指標	評価	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき								
								【水産課】							
①	漁業生産額	百万円	16,679	17,992	—	15,000	比較不可 目標達成度 🏰 (達成)								
	(状況) カツオの水揚げ量が減少しているが、巻き網漁の水揚げ量が増加傾向にあり、全体的には、横ばいと思われる。 (原因) カツオの群れが近海を通らなくなっているため減少している。港勢調査が11月でないため確定しないので数値は未定	(百万円)	<table border="1"> <caption>漁業生産額実績値</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24</td> <td>16,679</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>17,992</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>15,000 (目標)</td> </tr> </tbody> </table>					年度	実績値 (百万円)	H24	16,679	H26	17,992	H28	15,000 (目標)
年度	実績値 (百万円)														
H24	16,679														
H26	17,992														
H28	15,000 (目標)														
②	経営体数	経営体数	458	431	—	350	比較不可 目標達成度 🏰 (達成)								
	(状況) 魚価安や高齢化により減少傾向にある。 (原因) 港勢調査の確定が11月であるため、指標値は、未定である。	(経営体数)	<table border="1"> <caption>経営体数実績値</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (経営体数)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24</td> <td>458</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>431</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>350 (目標)</td> </tr> </tbody> </table>					年度	実績値 (経営体数)	H24	458	H26	431	H28	350 (目標)
年度	実績値 (経営体数)														
H24	458														
H26	431														
H28	350 (目標)														



政策 03 活力ある産業を育てるまじづくり

施策 03-01 水産業の振興

基本事業 03-01-02 漁業の安定経営

基本事業のプロフィール

<b>基本事業の対象</b>	<b>基本事業がめざす姿</b>
漁船漁業生産者 養殖業者 漁業者	資源の保護や新技術の確立、支援体制の整備によって、付加価値の高い水産物を安定的に供給できるようになります。 良好な漁場環境を保全し、安心、安全な水産業の振興を目指します。

基本事業の成果状況と評価

指標	種苗放流数（車えび、ヒラメ）	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
①	【水産課】	尾	245,500	225,600	94,700	220,000	(低下)
評価	(状況) ヒラメ放流については、例年通りであったが、車エビ放流は、例年の1/4程度となった。 (原因) 車エビの種苗は、豊かな海づくり協議会より提供を受けているため、今年度の配布数が少なかった。					目標達成度 (低)	
②	【水産課】	万個	1,513	1,728	1,903	1,200	(向上)
評価	(状況) アコヤ貝種苗生産注文数1903万個に対し、100%である1903万個生産し目標を達成しました。 (原因) 近年生産不調が続いていたため、生産体制の見直しを提案し実行しました。 生産不調対応を幼生数で補う方法から、管理重視の方法に切り替えました。そのおかげで生産ロスが少なくなり、生産効率が良くなったため、安定生産に結びついたと考えられます。					目標達成度 (達成)	
③	【水産課】	件	0	0	0	0	(横ばい)
評価	(状況) 水質、底質など漁場環境は今のところ問題無い。 (原因) 漁場環境調査を定期的の実施し、結果を公表することにより水質環境保全を啓発しているため。					目標達成度 (達成)	

政策 03 活力ある産業を育てるまじづくり

施策 03-01 水産業の振興

基本事業 03-01-03 ぎょしょく教育と消費拡大

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
住民 消費者	「ぎょしょく教育」の普及推進活動によって、魚食と健康に関する普及・啓発を図ります。 「ぎょしょく教育」を通じて、「地産地消」を推進し、地元水産物の消費が拡大します。

基本事業の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
指標①	ぎょしょく教育に参加した町民の延べ人数 【水産課】	人	1,910	1,964	1,967	1,500	(横ばい)
評価	(状況) 前年度と同様に、目標値を達成できている。 (原因) 地元産でよく利用していたカツオが不漁であった。警報が発令されたため、不漁で使用ができなかった。町内からの要望に対して十分な対応ができている。町外からの要望に対しても、出来る限りの対応を行っている。						目標達成度 (達成)
指標②	学校給食センターにおける地元水産物の一人当たり利用額 【水産課】	円	2,430	2,539	1,455	1,600	(低下)
評価	(状況) 児童生徒数が減少傾向にあり、水産物の価格も高いことから、減少傾向にある。 (原因) カツオが不漁のため他の産地の魚で対応したり、安価なひじき、きびなご、いわしを活用したことにより1人当たりの実績が低下した。						目標達成度 (低)

政策 03 活力ある産業を育てるまわりづくり

施策 03-01 水産業の振興

基本事業 03-01-04 生産者、漁協、行政及び大学の共同連携強化

基本事業のプロフィール

<b>基本事業の対象</b>	<b>基本事業がめざす姿</b>
漁業者 漁協 大学	関係者が連携を図ることにより、地域の抱える水産課題を解決します。

基本事業の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		【水産課】	件	7	5	5	4
①	共同研究開発成果による事業化件数						(横ばい)
評価	(状況) 平成20年4月に愛媛大学南予水産研究センターが設置され、これまで、大学、行政、漁協等が連携し、地域水産振興に向けた様々な取り組みを実施してきた。近年においても、緊密な連携により、連携事業を推進している。 (原因) 研究内容等精査され、数値的には横ばいなものの、事業内容については充実している。						目標達成度
							■ (高)
指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		【水産課】	種	3	3	3	4
②	市場で付加価値が高い水産物数						(横ばい)
評価	(状況) 漁協、漁業者、愛媛大学と連携しながら開発を進めている。 (原因) 一般流通までには至っていないが、数年後には愛南固有として売り出せる品種ができつつある。						目標達成度
							■ (中)
指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		【水産課】	人	9	13	8	13
③	地域特別研究員数						(横ばい)
評価	(状況) 昨年より、研究員数が減少した。 (原因) 地元漁業者からの解任申出や漁協職員の退職などにより、研究員数が減少した。						目標達成度
							■ (達成)

政策 03 活力ある産業を育てるまじづくり

施策 03-01 水産業の振興

基本事業 03-01-05 漁業後継者の育成

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
漁業者	地域漁業を担う漁業者を育成します。

基本事業の成果状況と評価

指標①	漁業従事者数 【水産課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき (低下)
		人	2,225	2,062	2,005	2,000	
評価	(状況) 漁業者の高齢化が進む一方、新規就業者が少ない状況が続いている。 (原因) 魚価安により、安定した所得が得られないため、漁業者となるものが少ない。また、特に高齢化率が高い一本釣り漁の漁業者の減少率が高い。						目標達成度 (低)

政策 03 活力ある産業を育てるまりづくり

施策 03-01 水産業の振興

基本事業 03-01-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。  
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

## 政策 03 活力ある産業を育てるまりづくり

### 施策の構成

政策を実現する手段

### 施策 03-02 農林業の振興

施策を実現する手段

基本事業 03-02-01 担い手の育成と確保

基本事業 03-02-02 農畜産物の高付加価値化の推進

基本事業 03-02-03 農地の保全

基本事業 03-02-04 農業・農村環境の整備

基本事業 03-02-05 低コストで生産性の高い林業システムの確立

基本事業 03-02-06 地域資源の有効活用

基本事業 03-02-99 施策の総合推進

### 施策を取り巻く環境変化と課題

農林業を取り巻く環境は、農林産物価格の低迷、資材高騰、鳥獣被害等により大変厳しい状況にある。認定農業者数および農業生産法人数は横ばいであるが、農家人口は減少している。意欲のある経営体や集落営農組織の育成支援を図るとともに担い手を育成する。

政策 03 活力ある産業を育てるまわりづくり

施策 03-02 農林業の振興

施策のプロフィール

施策の対象
農林業者 農地 農業用施設

施策がめざす姿
農林業者の所得向上を目的として、自然環境に配慮しつつ、地域特性を活かした安心・安全な農林産物の安定生産及び販売を推進します。

施策の成果状況と評価

指標①	農業者人口 【農林課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		人	2,436	2,250	—	2,280	比較不可
評価	(状況) 算定式にある農業委員会選挙人名簿作成事務がH26年度で終了したため指標値の算定ができなくなった。 (原因)						目標達成度 ■■ (中)
指標②	間伐面積 (森林整備された面積) 【農林課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		ha	280	138	114	300	(低下)
評価	(状況) 前年比82%となったが微減となっている。 (原因) 県下での主伐中心の森林施業の動きもあり間伐事業が減少となった。						目標達成度 ■■■ (低)

政策 03 活力ある産業を育てるまじづくり

施策 03-02 農林業の振興

基本事業 03-02-01 担い手の育成と確保

基本事業のプロフィール

<b>基本事業の対象</b>	<b>基本事業がめざす姿</b>
農業者	町農業支援センターを核として、意欲のある経営体、集落営農組織の育成支援を図ります。

基本事業の成果状況と評価

指標 ①	新規就農者数 【農林課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標の うごき
		人	8	2	13	年3	
評 価	(状況) 前年度と比べ11名増となった。 (原因) 青年就農給付金事業の定着化などで、40歳未満の青年農業者は7名(前年度比で5名増)となった。主に親元やUターン者の就農が目立ち、今後も増加傾向にある。また、前年度まで未計上であった40歳から65歳未満の中高齢者についても定年者等6名が就農したため、指標値が大きく向上した。						
指標 ②	認定農業者数 【農林課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標の うごき
		人	174	160	156	170	
評 価	(状況) 前年と比べ4名減となった。 (原因) 高齢や死亡等により減少傾向である。また、認定新規就農者制度により新規就農者の認定が行われないため、微減傾向であるが、今後、認定新規就農者の認定期間終了後に認定農業者制度への移行を行うため、大きな変動は少ないと考えられる。						
指標 ③	農業生産法人数 【農林課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標の うごき
		経営体	8	7	7	9	
評 価	(状況) 昨年度と同数であり、農業生産法人数の増減はなかった。 (原因) 増減はなかったが、法人化しようとする動きはあるため、今後増加する可能性はある。						

政策 03 活力ある産業を育てるまわりづくり

施策 03-02 農林業の振興

基本事業 03-02-02 農畜産物の高付加価値化の推進

基本事業のプロフィール

<b>基本事業の対象</b>	<b>基本事業がめざす姿</b>
農業者	地域の特性を活かした農産物の産地化、耕畜連携による畜産物の安定生産を支援し、農畜産物の高付加価値化を図ります。

基本事業の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
指標①	産地化を進める農産物の作付面積 【農林課】	ha	22.9	28	25.75	38	<p>(低下)</p> <p>目標達成度</p> <p>■ (中)</p>
評価	(状況) 前年と比較して8%減少したが、作付時期に悪天候では場状態が悪く作付を断念したケースがあった。 (原因) 高齢化や労働力不足、悪天候による作付面積の減少が原因である。一方で地域の担い手への農地集積も微増しているため今後の数値の変動は少ないと考えられる。						
指標②	飼料作物の作付面積 【農林課】	ha	23.3	12.5	20.3	30	<p>(向上)</p> <p>目標達成度</p> <p>■ (中)</p>
評価	(状況) 作付面積は昨年比162%となったが、作付農家数は同じであった。 (原因) H26年度は収穫時期が前年の3月までであったため数値が低かったがH27年度は収穫が4月以降のため例年どおりであった。						
指標③	個別特産品等に関する行政支援満足度 【農林課】	%			-		<p>比較不可</p> <p>目標達成度</p> <p>■■■ (低)</p>
評価	(状況) H28年度調査予定 (原因)						

政策 03 活力ある産業を育てるまじづくり

施策 03-02 農林業の振興

基本事業 03-02-03 農地の保全

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
農業者 農地	適正な農地管理や鳥獣被害軽減及び効率的な農地集積により優良農地を確保します。

基本事業の成果状況と評価

指標	項目	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
指標①	耕作放棄地率 【農林課】	%	0.3	2.3	0.4	17	(向上)
評価	(状況) 昨年と比べ再生可能な荒廃農地は87%減少した。 (原因) 再生可能な荒廃農地が、山林化等再生困難な農地、また、個人再生により耕作地へ復旧したことにより、面積が減少した。						目標達成度 (達成)
指標②	農地利用集積面積 【農林課】	ha	749.01	867.47	880.57	750	(向上)
評価	(状況) 前年と比べ1.5%の増となった。 (原因) 認定農業者等の担い手への農地の集積が進み、集積面積が増加した。						目標達成度 (達成)
指標③	鳥獣被害面積 【農林課】	ha	47	16	18	40	(低下)
評価	(状況) 昨年度からの若干の増となったが、イノシシの捕獲頭数は増加となった。 (原因) H25年度に捕獲頭数が増加したため昨年度は減少したが、H26年度に捕獲頭数が減少したため増加となった。						目標達成度 (達成)

政策 03 活力ある産業を育てるまじづくり

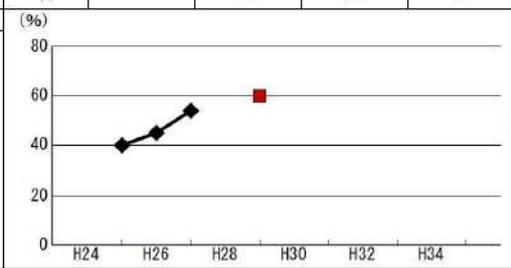
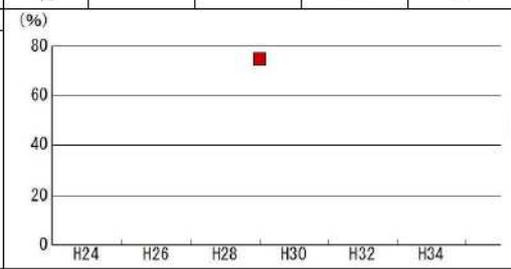
施策 03-02 農林業の振興

基本事業 03-02-04 農業・農村環境の整備

基本事業のプロフィール

<b>基本事業の対象</b>	<b>基本事業がめざす姿</b>
農業者 農地 農業用施設	農業用道路・用水路などの施設整備及び防災・減災を考慮したため池整備並びに農業・農村の環境整備を行い、農村の総合的な支援を図ります。

基本事業の成果状況と評価

指標	目標	単位	基準値	実績値	実績値	目標値	指標のうごき
				(H26)	(H27)	(H29)	
指標①	5,000t以上の地震時を考慮したため池整備率	%	【農林課】	45	54	60	 (向上)
	(状況) 2池の改修が終了した (原因) 改修が終了したため池が増えたため指標の上昇が図られた。						
指標②	生産基盤の整備がされていると思う農家の割合	%	【農林課】		—	75	 (横ばい)
	(状況) (原因)						

政策 03 活力ある産業を育てるまじづくり

施策 03-02 農林業の振興

基本事業 03-02-05 低コストで生産性の高い林業システムの確立

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
林業者 森林	林道及び林内作業道等の整備、高性能林業機械の導入を図ることによりコストの低減と労働条件の改善を推進し、素材生産量の向上を図ります。

基本事業の成果状況と評価

指標	素材生産量	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		①	【農林課】	m3	3,766	11,174	7,986
評価	(状況) 前年比71%となったが目標値は達成となった。 (原因) 町内の事業体が昨年実績より生産が減少した。						目標達成度  (達成)
指標	林業従業者数	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		②	【農林課】	人	52	52	52
評価	(状況) 昨年度と同数となり林業者減少とならなかった。 (原因) 新規林業者の確保は困難な状況であるが、現状維持となった。						目標達成度  (達成)

政策 03 活力ある産業を育てるまじづくり

施策 03-02 農林業の振興

基本事業 03-02-06 地域資源の有効活用

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
農業者 町民	地産地消やグリーン・ツーリズム等の取組を推進し、都市住民との交流機会の拡大、地元農林水産物の利用促進を図ります。

基本事業の成果状況と評価

指標	項目	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
指標①	直売所の販売額 【農林課】	百万円	630	601	638	700	
評価	<p>(状況) 直売所数には変化はありませんが、全体で見ると約37,000千円の増とになっています。</p> <p>(原因) 農産物の価格が安定していたことなどもあり、全体的に販売額が増加したと考えられます。</p>					<p>☀️ (向上)</p> <p>目標達成度</p> <p>■■ (中)</p>	
指標②	学校給食センターで使用する地元農産物の割合 【農林課】	%	13	11.6	8.6	15	
評価	<p>(状況) 平成25年度に給食センターが1か所に統合され、町内の仕入れ業者を登録制にしましたが、町内産使用率は、8.6%と前年度より使用率が減少しています。</p> <p>(原因) 給食に必要な農産物の量を町内で確保できないうえ、町外市場の方が品ぞろえも豊富で、価格も安価で入手できるため、納入業者が町外市場から仕入れを行うことが多く、町内産の使用率低下の原因となっています。</p>					<p>☔ (低下)</p> <p>目標達成度</p> <p>■■ (中)</p>	
指標③	交流人口数 【農林課】	人	8,361	9,590	8,526	8,800	
評価	<p>(状況) 平成27年度は、前年度に比べて1064人の減となっており、交流人口が減っています。</p> <p>(原因) 高速道路の延伸により、日帰り客が増加傾向にあり、以前までに比べて、宿泊客が減少したことにより、交流人口が減少したと考えられます。</p>					<p>☔ (低下)</p> <p>目標達成度</p> <p>■■ (中)</p>	

政策 03 活力ある産業を育てるまりづくり

施策 03-02 農林業の振興

基本事業 03-02-99 施策の総合推進

#### 基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。  
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

## 政策 03 活力ある産業を育てるまじづくり

### 施策の構成

政策を実現する手段

#### 施策 03-03 商工業の振興

施策を実現する手段

##### 基本事業 03-03-01 日常生活の買物環境づくり

##### 基本事業 03-03-02 経営面の支援強化

##### 基本事業 03-03-99 施策の総合推進

### 施策を取り巻く環境変化と課題

本町の商工業は長引く景気の低迷、人口減少、少子高齢化による顧客の減少等により厳しい経営状況が続いています。また、今後経営者の高齢化により、やむを得ず廃業せざるをえない事業者が増えることが予想でき、このまま放置しておくと、産業の空洞化により地域の衰退化が進むことが予想されます。

このような状況の中、商工会と連携した経営基盤強化につながる経営講習会への助成や利子補給制度等財政的な支援を継続するとともに、後継者不足による廃業の減少を図るための事業承継支援策が求められています。

政策 03 活力ある産業を育てるまじづくり

施策 03-03 商工業の振興

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
商工業者	商工会及び商店街振興組合と連携して、小売業者及び商工業者の生産性や販売力強化に向けた経営支援を図ります。

施策の成果状況と評価

指標	町内の小売業者数 【商工観光課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		件	341	304	305	280	(横ばい)
評価	(状況) 小売業者は前年比1件増加しています。 (原因) 一部の事業者が他事業への展開を行ったことが原因です。						目標達成度
							■■■ (高)
指標	町内の商工業者数 【商工観光課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		件	1,273	1,213	1,201	1,100	(低下)
評価	(状況) 前年比12件減少しています。 (原因) 少子高齢化、人口の減少による顧客の減少が影響しています。						目標達成度
							■■■ (高)

政策 03 活力ある産業を育てるまちづくり

施策 03-03 商工業の振興

基本事業 03-03-01 日常生活の買物環境づくり

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
町民 商業事業者	日用品の買物環境が整っています。

基本事業の成果状況と評価

指標 ①	日常の買い物に困っている町民割合 【商工観光課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標の うごき
		%		8	—		
評価	(状況) アンケート年次の関係で、取得できない年次のため、現状地がないため、評価コメントを記載していません。						

政策 03 活力ある産業を育てるまじづくり

施策 03-03 商工業の振興

基本事業 03-03-02 経営面の支援強化

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
中小企業者	中小事業者の経営支援及び運転資金の円滑な調達等を支援し、事業活動が持続的なものとなるよう努めます。

基本事業の成果状況と評価

指標①	町の制度・補助による経営力向上に取り組んでいる事業所数	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		【商工観光課】	所	1,067	973	974	1,100
評価	(状況) 商工会による会員指導や利子補給制度の活用等により経営安定に取り組む事業所が多く見られます。						(横ばい)
	(原因) 商工会及び各金融機関との連携がとれたことにより、事業等に広くPRすることが出来ていることが考えられます。						目標達成度
							■ (中)

政策 03 活力ある産業を育てるまりづくり

施策 03-03 商工業の振興

基本事業 03-03-99 施策の総合推進

**基本事業のプロフィール**

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。  
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

## 政策 03 活力ある産業を育てるまりづくり

### 施策の構成

政策を実現する手段

#### 施策 03-04 観光・物産の振興

施策を実現する手段

基本事業 03-04-01 地域資源の有効活用

基本事業 03-04-02 観光PRの推進

基本事業 03-04-03 観光資源の充実

基本事業 03-04-99 施策の総合推進

### 施策を取り巻く環境変化と課題

近年、わが国では、少子高齢化、グローバル化、情報化など、社会環境がめまぐるしく変化する中、価値観やライフスタイルの多様化を反映し、人々の観光ニーズも多様化しており、世界規模の大交流時代となった今、観光は「21世紀のリーディング産業の一つ」として、世界でも認識されています。

国では、観光立国の実現は21世紀のわが国の発展のために不可欠な課題であるとし、平成18年12月の「観光立国推進基本法」の制定に続き、平成19年6月には「観光立国推進基本計画の閣議決定」がなされるほど、国全体として官民をあげて、観光立国の実現に取り組む体制づくりが始まっています。さらに、平成20年10月には観光庁が発足し、広域的な連携や新たな観光旅行分野の展開が進められています。

観光は、地域産業のすべてを活性化させ、働く場を増やし、地域を潤します。また、人口減少や少子高齢化といった愛南町を取り巻く状況は厳しさを増しており、地域活性化による地方創生の実現は、重要な課題の一つとなっています。愛南町では、こうした背景をもとに、「愛南町観光振興計画」（以下、本計画）を策定し、愛南町の観光振興において戦略的な観光施策の展開を図り、交流人口の拡大や地域の活性化をめざすものとします。

政策 03 活力ある産業を育てるまりづくり

施策 03-04 観光・物産の振興

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
観光客	地域の魅力を理解し、町外から多くの観光客が訪れるようになります。

施策の成果状況と評価

指標	年間観光客数	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
①	【商工観光課】	人	1,358,628	1,221,400	1,229,748	1,500,000	
評価	<p>(状況) 昨年度に比べ、ほぼ横ばい状態で目標達成が大変厳しくなっています。</p> <p>(原因) 繁忙期での天候悪化が影響しています。</p>					<p>(横ばい)</p> <p>目標達成度</p> <p>(低)</p>	

政策 03 活力ある産業を育てるまじづくり

施策 03-04 観光・物産の振興

基本事業 03-04-01 地域資源の有効活用

基本事業のプロフィール

<b>基本事業の対象</b>	<b>基本事業がめざす姿</b>
特産品 観光スポット	地域の資源（特産品、観光スポット）を一つとして捉え、観光客と食事客を同じ立場と位置付けることで付加価値をつけ誘客を促進します。

基本事業の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
指標①	町内で開催される各種イベント(観光客誘致)における参加者数 【商工観光課】	人	88,500	72,172	80,479	100,000	(横ばい)
評価	(状況) 昨年度に比べて10%増加し、愛南町の知名度向上に繋がっています。 (原因) イベント開催時の天候に恵まれた結果です。						目標達成度 (低)
指標②	町が支援する特産品販売イベントの開催回数 【商工観光課】	回	23	19	17	25	(横ばい)
評価	(状況) 昨年度に比べて10%減少し、順調とはいえない状況です。 (原因) 支援していたイベントの中止により、開催回数が減ったことが影響しています。						目標達成度 (中)
指標③	町が支援する特産品販売イベントへの出店事業者数 【商工観光課】	事業者数	128	124	124	95	(横ばい)
評価	(状況) 昨年度と同数であり、現状維持を保っています。 (原因) 昨年度よりイベント回数は減ったが、積極的に事業者に参加を依頼、協力いただいたことが影響しています。						目標達成度 (達成)

政策 03 活力ある産業を育てるまじづくり

施策 03-04 観光・物産の振興

基本事業 03-04-02 観光PRの推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
行政 町民 民間企業	具体的な効果のあるPRを充実させ、旅行会社等を利用して観光客が望む内容を理解し、多くの方々に愛南町の魅力を知ってもらいます。

基本事業の成果状況と評価

指標 ①	観光協会HPへのアクセス数 【商工観光課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標の うごき
		件	86,930	107,985	134,622	100,000	
評価	(状況) 昨年度に比べて25%増加し、順調に進んでいます。 (原因) 常に新着情報を掲載するなど、情報提供に努めたのが影響しています。	(件)					☀️ (向上)
							目標 達成度 🏰 (達成)
指標 ②	マスコミ等（新聞、テレビ等）での掲載件数（有料・無料含） 【商工観光課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標の うごき
件	10	65	76	60			
評価	(状況) 昨年度に比べて17%増加し、順調に進んでいます。 (原因) 各マスコミにイベントの情報を提供、取材依頼をお願いしたことが影響しています。	(件)					☀️ (向上)
							目標 達成度 🏰 (達成)
指標 ③	新聞、テレビ、雑誌等へのリリース件数 【商工観光課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標の うごき
件		35	52	30			
評価	(状況) 昨年度に比べて、50%増加し、順調に進んでいます。 (原因) えひめいやしの南子博2016の開催が影響しています。	(件)					☀️ (向上)
							目標 達成度 🏰 (達成)

政策 03 活力ある産業を育てるまじづくり

施策 03-04 観光・物産の振興

基本事業 03-04-03 観光資源の充実

基本事業のプロフィール

<b>基本事業の対象</b>	<b>基本事業がめざす姿</b>
行政 町民 民間企業	観光施設の維持管理やリニューアル、体験型観光等のメニュー見直し等をして、魅力の向上が図られます。

基本事業の成果状況と評価

指標①	観光施設の不具合・トラブル件数 (0をめざす)  【商工観光課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標の うごき
		件	18	21	11	0	0
評価	(状況) 昨年度に比べて50%減少し、順調に進んでいます。 (原因) 日常的に維持管理に注力しており、大きな修繕等の発生数が少なかったことが影響しています。						目標 達成度
指標②	リニューアルされた観光資源数(施設、ソフト、イベント等)  【商工観光課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標の うごき
件	8	5	1	10	10	10	☂ (低下)  ■ ■ ■ (低)
評価	(状況) 昨年度に比べて80%減少し、順調とは言えない状況です。 (原因) 新たな地域資源の発掘が困難だったのが影響しています。						目標 達成度

政策 03 活力ある産業を育てるまりづくり

施策 03-04 観光・物産の振興

基本事業 03-04-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。  
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

## 政策 03 活力ある産業を育てるまりづくり

### 施策の構成

政策を実現する手段

### 施策 03-05 雇用対策の推進

施策を実現する手段

#### 基本事業 03-05-01 雇用の促進

#### 基本事業 03-05-02 創業支援の推進

#### 基本事業 03-05-03 企業誘致の推進

#### 基本事業 03-05-99 施策の総合推進

### 施策を取り巻く環境変化と課題

雇用の創出の場の観点から企業誘致は非常に重要な問題ではあるが、愛媛県内でも、南予地域は輸送コストの問題等により、企業の新規誘致が進んでいないのが現状である。今後、これまで以上に企業誘致に向けた活動は関東、関西を中心に必要となると思われるが、同時に現誘致企業の留置活動を積極的に行い、併せて町内商工業者の経営基盤強化にも取り組むことで町内での働く場の維持・拡大を図る必要がある。

政策 03 活力ある産業を育てるまじづくり

施策 03-05 雇用対策の推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
町民	雇用拡大及び安定的な雇用を図り、町民が健康で文化的に安心して暮らすことのできる環境整備を図ります。

施策の成果状況と評価

指標①	有効求人倍率 【商工観光課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		倍	0.46	0.32	0.42	0.5	(横ばい)
評価	(状況) 昨年から0.1ポイントの改善がみられます。 (原因) 国の経済政策による全国的な穏やかな景気回復による ことが考えられます。						目標達成度
		■ (中)					

政策 03 活力ある産業を育てるまじづくり

施策 03-05 雇用対策の推進

基本事業 03-05-01 雇用の促進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象		基本事業がめざす姿
町民 所	事業	雇用対策のための事務局を設置し、若年層、中高年齢者、障害者への雇用相談や各種研修などを実施し、雇用促進を図ります。

基本事業の成果状況と評価

指標①	求人数 【商工観光課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		人	539	780	828	600	
指標②	求職者の就職割合 【商工観光課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		%	52.8	48.9	51.1	60	

政策 03 活力ある産業を育てるまじづくり

施策 03-05 雇用対策の推進

基本事業 03-05-02 創業支援の推進

基本事業のプロフィール

<b>基本事業の対象</b>	<b>基本事業がめざす姿</b>
個人又はグループで、法人を設立予定の者	農林水産物、自然資源などの地域資源を活かして起業していきます。

基本事業の成果状況と評価

指標①	地元資源活用型事業で、起業・新規参入した個人又はグループ 【商工観光課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		件	1	1	0	1	
評価	(状況) 平成27年度においては、地域資源を活用した新規起業者はありませんでした。 (原因) 地域資源を活用した事業への関心はあるが、結果として法人化のコスト等を考慮した結果、法人化まで進まなかったことが考えられます。						(低下) 目標達成度 (低)
指標②	新規起業家数 【商工観光課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		件	13	11	11	15	
評価	(状況) 平成26年度までの数値につきましては、新規起業家数としての数値とは、明らかに違う数値となっているため、今回、税務課の法人住民税新規設立届により数値を記載させていただきました。 尚、平成26年度の新規起業家は、11件です。						(横ばい) 目標達成度 (中)

政策 03 活力ある産業を育てるまじづくり

施策 03-05 雇用対策の推進

基本事業 03-05-03 企業誘致の推進

基本事業のプロフィール

<b>基本事業の対象</b>	<b>基本事業がめざす姿</b>
中小企業 製造業 情報通信業	企業誘致により、事業活動や雇用の拡大を図ります。

基本事業の成果状況と評価

指標①	製造業者等の誘致・留置件数 【商工観光課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		件	3	3	3	4	
評価	(状況) 誘致企業は、昨年度と同様の3件で、製造業の新規誘致企業はありませんでした。南予地域への新規企業の誘致は、輸送コスト等の問題もあり、大変厳しい状況となっております。 (原因) 製造業の場合、輸送コスト等の問題で、愛媛県内では、東予地域に集中しています。						目標達成度
		■	(中)				
指標②	誘致した製造業者等の町内雇用者数 【商工観光課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		人	176	177	177	200	(横ばい)
評価	(状況) 町内雇用者数は、前年同数となっています。 (原因) 留置活動により立地企業とは良好な関係が保たれています。						目標達成度
		■	(中)				

政策 03 活力ある産業を育てるまじづくり

施策 03-05 雇用対策の推進

基本事業 03-05-99 施策の総合推進

#### 基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。  
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

## 政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

### 施策の構成

政策を実現する手段

### 施策 04-01 協働によるまちづくりの推進

施策を実現する手段

基本事業 04-01-01 地域コミュニティ活動の支援

基本事業 04-01-02 新しい公共の推進

基本事業 04-01-03 広報の充実

基本事業 04-01-04 町民の町政への参画の推進

基本事業 04-01-05 情報公開の推進

基本事業 04-01-99 施策の総合推進

### 施策を取り巻く環境変化と課題

町広報誌やホームページなどのあらゆる広報媒体を利用して、行政情報を町民に分かりやすく伝えるとともに、公募委員や意見表明制度を通じて町民のニーズを的確に把握し、社会情勢の変化にマッチした町民と行政の協働を図っていく。

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-01 協働によるまちづくりの推進

施策のプロフィール

施策の対象
町民 行政

施策がめざす姿
町民、事業者及び行政、それぞれの役割を認識し、協働の精神で連携した、自立した地域社会づくりの活性化を図る。

施策の成果状況と評価

指標①	住民、事業者及び行政が協働したまちづくりがなされていると思う町民の割合	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
	【総務課】	%	51	52.2		60	
評価	(状況) 町民アンケートの関係で取得できない年次のため現状値がないため記載しません。 (原因)						

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-01 協働によるまちづくりの推進

基本事業 04-01-01 地域コミュニティ活動の支援

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
町民 行政	地域活動が活発化することにより、連携意識の向上、地域の運営・維持が図られる。

基本事業の成果状況と評価

指標	町民の行政区への加入率 【総務課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標の うごき
		%	76.8	76	75	80	
評価	(状況) 前年よりも加入率が減少している。 (原因) 人口の減少に伴い、行政区に加入している世帯が減少しているため。						(横ばい)
							目標 達成度
指標	地域コミュニティ活動への参加率 【総務課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標の うごき
		%	42.1	50.9		60	
評価	(状況) 町民アンケートの関係で取得できない年次のため現状値がないため記載しません。 (原因)						---
							目標 達成度

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-01 協働によるまちづくりの推進

基本事業 04-01-02 新しい公共の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
町民 NPO ボランティア団体	多様な市民活動（NPO、ボランティア等）が、協働担い手として、活動できる環境となっている。

基本事業の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		①	団体情報ファイル（仮称）に記載されている各分野のNPO、ボランティア団体数 【企画財政課】	団体	18	18	19
評価	(状況) 昨年よりも1団体増加し、平成23年度の17団体から僅かではあるが増加傾向となっています。 (原因) NPO団体数の増加によるものです。						■ (高)
②	ボランティア活動やNPO活動をしている町民割合 【企画財政課】	%		17.9		10	比較不可
評価	(状況) 町民アンケートの関係で取得できない年次のため現状値がないため記載しません。 (原因)						■ (低)

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-01 協働によるまちづくりの推進

基本事業 04-01-03 広報の充実

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
町民 行政	行政の情報を住民に十分に伝える。

基本事業の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
①	町からの広報（広報誌、HP）の量や内容が十分だと思う町民の割合 【総務課】	%	90.7	93.3		95	--- 目標達成度 ---
評価	(状況) 町民アンケートの関係で取得できない年次のため現状値がないため記載しません。 (原因)						
②	広報誌を読んでいる町民の割合 【総務課】	%	71.5	73		75	--- 目標達成度 ---
評価	(状況) 町民アンケートの関係で取得できない年次のため現状値がないため記載しません。 (原因)						

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-01 協働によるまちづくりの推進

基本事業 04-01-04 町民の町政への参画の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
町民 行政	町の事業、施策等計画、実施、評価及び見直しに至るまでの各過程に町民が主体的に関わることによって、町民の町政への参画を図る。

基本事業の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
指標①	公募による委員の割合 ※目標値は、2割以上 【総務課】	%	8	7	8	20	☉ (横ばい)
評価	(状況) 委員の公募率は、前年度に比べて微増している。 (原因) 町広報誌やホームページ等での公募の取組により、住民が公募しやすい環境が調ってきているため。						■ (低)
指標②	町政に住民の意見が反映できていると感じている住民の割合 【総務課】	%	46.6	52.2		60	---
評価	(状況) 町民アンケートの関係で取得できない年次のため現状値がないため記載しません。 (原因)						---
指標③	意見表明制度の実施回数 【総務課】	回	3	6	4	8	☉ (横ばい)
評価	(状況) 実施回数は、前年度より減少している。 (原因) 実施回数は減少しているものの、パブリックコメントの実施は案件がなければ行われないものであるため、取組が不十分であることが原因とはいえない。パブリックコメントを行える案件については、積極的に実施していくよう引き続き取り組んでいく。						■ (中)
指標④	地区要望による実施事業割合 【総務課】	%	62.2	65.1	72.5	70	☀ (向上)
評価	(状況) 地区要望による実施事業割合は増加しました。 (原因) 地区要望の理事者ヒアリングを行い、事業の精査を行った結果、実施率の増加につながったと考えられます。						■ (高)

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-01 協働によるまちづくりの推進

基本事業 04-01-05 情報公開の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
町民 行政	住民が町政に関する情報を分かりやすく取得でき、町と町民が情報を共有することによって、町政の透明性と公平性を高める。

基本事業の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
指標①	委員会等の会議録の公開率 【総務課】	%	100	100	100	100	☁️ (横ばい)
評価	(状況) 公開できる会議は、全て公開している。 (原因)						目標達成度 👑 (達成)
指標②	情報公開請求の公開率 【総務課】	%	100	100	88	100	☔️ (低下)
評価	(状況) 公開率は、前年度に比べて減少している。 (原因) 不開示決定を行った案件(1件)があったため。						目標達成度 ■ (中)

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-01 協働によるまちづくりの推進

基本事業 04-01-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。  
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

## 政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

### 施策の構成

政策を実現する手段

### 施策 04-02 防災・減災対策の推進

施策を実現する手段

#### 基本事業 04-02-01 自主防災体制の確立

#### 基本事業 04-02-02 継続的・普遍的な防災教育・学習の推進

#### 基本事業 04-02-03 耐震化の促進

#### 基本事業 04-02-04 防災情報通信網の強化

#### 基本事業 04-02-05 災害時支援体制の確立

#### 基本事業 04-02-99 施策の総合推進

### 施策を取り巻く環境変化と課題

#### 【環境変化】

近い将来、南海トラフ地震の発生が高い確率で予想されています。加えて、近年の地球温暖化などの影響もあり全国的に風水害被害も増加・甚大化の傾向にあります。

大災害から、かけがえない生命と財産を守るためには、町民一人ひとりの日頃からの備え、発災時における命を守るための主体的な行動、地域住民相互の助け合い、町民と行政の連携、公的機関の連携強化など、地域防災力の向上が重要になってきます。

#### 【課題】

町民一人ひとりが自分の命は自分で守る(自助)、地域住民が連携して地域の安全はみんなで守る(共助)、行政が災害に強い地域の基盤整備を進める(公助)の3つを防災対策の柱とし、これらの連携を強化していかなければなりません。

町による防災対策事業(ハード対策)及び町民の防災意識と災害対応能力の向上(ソフト対策)により、町と町民が一体となって防災対策能力の向上を図り、災害に強く、「自立と協働による安心安全なまちづくり」を推進することが求められています。

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-02 防災・減災対策の推進

施策のプロフィール

<table border="1"> <tr> <th style="background-color: #e0ffe0;">施策の対象</th> </tr> <tr> <td>町民・行政</td> </tr> </table>	施策の対象	町民・行政	<p style="text-align: center;"><b>施策がめざす姿</b></p> <p>地域に密着し機能する持続可能な防災地域社会システム(防災文化)を創造することにより、町の防災力・減災力の向上を図る。</p>
施策の対象			
町民・行政			

施策の成果状況と評価

指標	目標	単位	基準値	実績値(H26)	実績値(H27)	目標値(H29)	指標のうごき
		指標①	行政の防災対策に安心感を持つ町民割合	%	65.4	68.7	
評価	【防災対策課】						比較不可
	(状況) (原因) 行政の防災対策については、避難訓練等の実施、一時避難所、避難路、防災資機材倉庫ソフト、ハード両面で推進し啓発を行っています。未曾有の大災害に備え、まだまだ住民への啓発、周知が必要です。						目標達成度 ■■ (中)
指標②	地域(行政区・自主防災組織)の防災力に安心感を持つ町民割合	%	59.4	63.3	—	80	
評価	【防災対策課】						比較不可
	(状況) (原因) 自主防災組織の組織率は100%となっており、また、地域に防災士も増えてきており防災力は向上しています。						目標達成度 ■■ (中)
指標③	家庭の防災力に安心感を持っている町民割合	%	52.2	51.5	—	70	
評価	【防災対策課】						比較不可
	(状況) (原因) 耐震化の促進や非常時持ち出し袋購入補助、避難訓練等により家庭の防災力は確実に向上しています。						目標達成度 ■■ (中)

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-02 防災・減災対策の推進

基本事業 04-02-01 自主防災体制の確立

基本事業のプロフィール

<b>基本事業の対象</b>	<b>基本事業がめざす姿</b>
町民	組織率100%を達成した自主防災組織体制を維持しつつ、災害時要援護者支援対策及び家庭での防災対策の実践を強化することにより、組織活動を活性化させる。

基本事業の成果状況と評価

指標	目標	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
指標①	訓練等を実施している自主防災組織割合 【防災対策課】	%	28.9	28.9	26.5	100	(横ばい)
評価	(状況) 昨年度より2.4ポイント(マイナス2件)減少し、全体的に横ばい状態です。 (原因) 自主防災会の訓練は、自主防災会の総会で実施を呼びかけていますが、成果が横ばい状態なのは、訓練を行う自主防災会が限定されていると思われます。						(低)
指標②	災害時要援護者支援台帳の整備割合 【防災対策課】	%	37.3	38.5	100	100	(向上)
評価	(状況) 基準値と比較して大幅に向上しており、目標を達成しました。 (原因) 災害時要援護対象者2,980人に対し、臨時職員を雇用して戸別訪問をしたことが効果をあげた原因です。						(達成)
指標③	防災資機材整備箇所数 【防災対策課】	箇所	145	158	158	145	(横ばい)
評価	(状況) 基準値と比較して8%程度向上しており、目標を達成しました。 (原因) 防災資機材の整備は、自主防災会を通じて申請を受け付けていますが、自主防災会の総会で、防災資機材整備事業を周知したことが、整備箇所が増えた原因です。						(達成)
指標④	家庭での防災対策実践項目数 (全11項目における平均実践度) 【防災対策課】	項目		3.93	-	90	比較不可
評価	(状況) (原因)						(中)

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-02 防災・減災対策の推進

基本事業 04-02-02 継続的・普遍的な防災教育・学習の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象
町民

基本事業がめざす姿
迫り来る未曾有の危機に対する知恵・公的精神(連帯・我慢・利他)・技能が、親から子、子から孫へと世代間で継承されていく防災地域社会システム(防災文化)を創造する。

基本事業の成果状況と評価

指標 ①	災害時の初期対応・避難について、正しい理解をしている町民割合 【防災対策課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標の うごき
		%			—	90	
(状況) (原因) 各地域、職域、学校単位での防災訓練を継続的に実施することで、災害時の初期対応、避難行動について正しい防災知識の普及と防災意識の向上が見られます。							
指標 ②	災害時の初期対応・避難について、正しい理解をしているこどもの割合 【防災対策課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標の うごき
%				—	90		比較不可 目標 達成度 ■■ (中)
(状況) (原因) 学校防災教育指定校を小中学校核1校を選定し、児童生徒の災害時初期対応・避難について正しい理解を深めています。また、町内の小中学校の学年単位、PTA単位での防災学習も行って防災意識の向上につなげています。							

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-02 防災・減災対策の推進

基本事業 04-02-03 耐震化の促進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
住宅 防災拠点施設	住宅内での被害軽減及び避難施設・避難収容施設の防災拠点化に向けて、耐震化が進展する。

基本事業の成果状況と評価

指標	住宅の新耐震基準適合率	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
①	【防災対策課】	%	52.5	52.7	52.9	70	
評価	(状況) 平成26年度に比べて0.2%耐震化率が上昇しました。 (原因) 自然的住宅更新により耐震化率が増加していると思われます。						
指標	防災拠点施設の新耐震基準適合率	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
②	【防災対策課】	%	92.7	94.9	98.3	100	
評価	(状況) 3.4%耐震化率が上昇しました。 (原因) 対象施設の耐震改修工事が完了したことで耐震化率が向上しました。						

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-02 防災・減災対策の推進

基本事業 04-02-04 防災情報通信網の強化

基本事業のプロフィール

基本事業の対象
防災拠点施設・自主防災組織・消防団・家庭

基本事業がめざす姿
防災行政無線統合整備(デジタル化)及び自主防災組織への衛星携帯電話拡充整備等による防災情報通信網の多重化と一般化を図る。

基本事業の成果状況と評価

指標	防災情報通信網の数 【防災対策課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標の うごき
		システム	10	10	10	10	
評価	(状況) 平成26年度と変更ありません。 (原因) 現時点で整備可能な情報網は完了しているため、増設の見込みはありません。						(横ばい) 目標達成度 (達成)
		(横ばい) 目標達成度 (達成)					
指標	衛星携帯電話の整備数 【防災対策課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標の うごき
		基	28	38	38	40	
評価	(状況) 平成26年度と変更ありません。 (原因) 孤立可能性のある集落に整備を完了しているため今後整備する予定はありません。						(横ばい) 目標達成度 (達成)
		(横ばい) 目標達成度 (達成)					

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-02 防災・減災対策の推進

基本事業 04-02-05 災害時支援体制の確立

基本事業のプロフィール

<b>基本事業の対象</b> 防災拠点施設 防災機関・民間事業所	<b>基本事業がめざす姿</b> 食糧及び物資の備蓄、各種機関や民間企業等との協定により、災害時の町民避難体制が整っている。
--	---

基本事業の成果状況と評価

指標	目標	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
指標①	食糧の備蓄充足割合 (H25～H29 5か年計画)	%	12	56.4	71.2	100	 (向上)
	【防災対策課】						
評価	(状況) 昨年度に比べて14.8%増加し、備蓄計画どおりに進めています。 (原因) 計画により、アルファ米1,500食、乾パン2,952食を購入しました。						目標達成度  (高)
指標②	物資の備蓄充足割合 (H25～H29 5か年計画)	%	23.4	16.8	28.5	100	 (向上)
	【防災対策課】						
評価	(状況) 昨年度に比べて11.7%増加し、備蓄計画どおりに進めています。 (原因) 計画により、災害用毛布780枚、ブランケット900枚を購入しました。						目標達成度  (低)
指標③	災害協定を締結した機関数	機関	24	31	34	24	 (向上)
	【防災対策課】						
評価	(状況) 昨年度と比べ3機関増加し、目標値を上回っています。 (原因) 町内郵便局、県内市町、愛媛CATVと協定を締結しました。						目標達成度  (達成)

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-02 防災・減災対策の推進

基本事業 04-02-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。  
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

## 政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

### 施策の構成

政策を実現する手段

#### 施策 04-03 消防・救急体制の充実

施策を実現する手段

##### 基本事業 04-03-01 消防力の強化

##### 基本事業 04-03-02 救急救命体制の充実

##### 基本事業 04-03-03 火災予防体制の充実

##### 基本事業 04-03-04 消防団の充実強化

##### 基本事業 04-03-99 施策の総合推進

### 施策を取り巻く環境変化と課題

消防力の整備指針（消防庁）に基づき、人員、車両等の体制を整備することにより、消防・救急体制の強化を進めます。今年度は新消防庁舎及び消防救急デジタル無線設備を整備しました。

救急車の利用率が年々増加傾向にあります。高齢者の救急車搬送率が78%であることに加え、基幹病院の医師数の減少により、管外搬送件数が増加しています。救急車と高度資器材を導入することにより救命率の向上を図ります。また、救命講習の受講や救急車の適正利用について、普及啓発を行います。

設置率が低い住宅用火災警報器の設置啓発を行い、設置率の向上を図り、火災による人的・物的被害を軽減します。

平成25年度に消防団員の定数を改正し適正化を図りました。今後は、安心安全なまちづくりに向けて、車両及び施設の整備を地域と一体となって計画的に進めていきます。

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-03 消防・救急体制の充実

施策のプロフィール

施策の対象 町民 消防団 消防職員	施策がめざす姿 施設及び人員を活用して、生命、身体及び財産を守り、被害を軽減することによって安心・安全な町になります。
----------------------------	--

施策の成果状況と評価

指標	評価	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
指標①	1万人あたり火災発生件数 【消防本部庶務課】	件	4.46	4.63	2.6	3.8	☀ (向上)
評価	(状況) 平成27年度に発生した火災は、建物火災3件、その他の火災3件でその損害額は15,680千円です。 (原因) 平成27年4月1日現在の愛南町の人口は23,412人で10,000人当たりの火災発生件数は2.6件です。						☀ (向上) 目標達成度 👑 (達成)
指標②	火災による損害額 【消防本部庶務課】	千円	994	15,842	15,680	8,500	☁ (横ばい)
評価	(状況) 平成27年度に発生した火災は、建物火災3件、その他の火災3件でその損害額は15,680千円です。 (原因) 建物火災3件の内訳は住宅火災1件、倉庫火災2件です。損害額の95%が住宅火災の損害額です。						☁ (横ばい) 目標達成度 ▬ (中)
指標③	救急車平均到着時間 【消防本部庶務課】	分	8.5	8.6	8.8	8.3	☁ (横ばい)
評価	(状況) 救急車の平均到着時間は、前年と比較して0.2分延伸していますが、毎年全国平均の8.5分を基準としてほぼ横ばい傾向にあります。 (原因) 一署で愛南町全域を管轄しており、町内の遠隔地からの救急要請が多くなったことにより、現場到着までに時間を要することが原因としてあります。						☁ (横ばい) 目標達成度 ▬ (中)
指標④	救急車平均収容時間 【消防本部庶務課】	分	37.4	43.1	44.5	36.5	☔ (低下)
評価	(状況) 患者収容時間の平均は、前年より1.4分延伸し、年々延伸傾向にあります。 (原因) 管内の医療機関での受入困難な症例が増加しているため、病院選定に時間を要しているものと考えられます。						☔ (低下) 目標達成度 ▬ (低)

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-03 消防・救急体制の充実

基本事業 04-03-01 消防力の強化

基本事業のプロフィール

基本事業の対象
消防施設 消防車両 消防職員

基本事業がめざす姿
「消防力の整備指針」に基づく基準人員及び装備を確保することにより消防力が強化できます。

基本事業の成果状況と評価

指標	消防力基準の達成率（装備）	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき																								
①	【消防本部庶務課】	%	100	100	100	100	(横ばい)																								
評価	(状況) 消防力の整備指針に基づき、消防ポンプ自動車2台、救急自動車2台、救助工作車1台を整備しており、老朽化車両は随時更新を行っています。	<table border="1"> <caption>消防力基準の達成率（装備）実績値</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>達成率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H24</td><td>100</td></tr> <tr><td>H25</td><td>100</td></tr> <tr><td>H26</td><td>100</td></tr> <tr><td>H27</td><td>100</td></tr> <tr><td>H28</td><td>100</td></tr> <tr><td>H29</td><td>100</td></tr> <tr><td>H30</td><td>100</td></tr> <tr><td>H31</td><td>100</td></tr> <tr><td>H32</td><td>100</td></tr> <tr><td>H33</td><td>100</td></tr> <tr><td>H34</td><td>100</td></tr> </tbody> </table>					年度	達成率 (%)	H24	100	H25	100	H26	100	H27	100	H28	100	H29	100	H30	100	H31	100	H32	100	H33	100	H34	100	目標達成度 (達成)
年度	達成率 (%)																														
H24	100																														
H25	100																														
H26	100																														
H27	100																														
H28	100																														
H29	100																														
H30	100																														
H31	100																														
H32	100																														
H33	100																														
H34	100																														
指標	消防力基準の達成率（人員）	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき																								
②	【消防本部庶務課】	%	66	69	69	68	(横ばい)																								
評価	(状況) 消防力の整備指針に基づく基準人員は69名ですが、現在の職員数は48名であります。そのうち、行政職員が5名含まれており、43名の消防吏員で消防業務を行っていますが、隔日勤務者の人員が少ないため、救急出場等が重複した場合、非番職員を招集し災害対応に当たっています。 (原因) 消防本部内に、防災対策課、消防団係が置かれており、第三者の目から見れば、全体の職員数としては多く感じられているのではないかと考えます。	<table border="1"> <caption>消防力基準の達成率（人員）実績値</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>達成率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H24</td><td>66</td></tr> <tr><td>H25</td><td>67</td></tr> <tr><td>H26</td><td>69</td></tr> <tr><td>H27</td><td>69</td></tr> <tr><td>H28</td><td>68</td></tr> <tr><td>H29</td><td>68</td></tr> <tr><td>H30</td><td>68</td></tr> <tr><td>H31</td><td>68</td></tr> <tr><td>H32</td><td>68</td></tr> <tr><td>H33</td><td>68</td></tr> <tr><td>H34</td><td>68</td></tr> </tbody> </table>					年度	達成率 (%)	H24	66	H25	67	H26	69	H27	69	H28	68	H29	68	H30	68	H31	68	H32	68	H33	68	H34	68	目標達成度 (中)
年度	達成率 (%)																														
H24	66																														
H25	67																														
H26	69																														
H27	69																														
H28	68																														
H29	68																														
H30	68																														
H31	68																														
H32	68																														
H33	68																														
H34	68																														

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-03 消防・救急体制の充実

基本事業 04-03-02 救急救命体制の充実

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
町民 消防職員	町民による救命、救急車の適正利用等により、救急救命体制が充実し、救命率の向上が図られます。

基本事業の成果状況と評価

指標	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
<b>指標①</b> 救命講習の受講人員数 【消防本部庶務課】	人	1,825	1,969	2,337	2,400	(向上) 目標達成度 (達成)
<b>評価</b> (状況) 救命率の向上を図るため、小・中・高等学校は基より、各種事業所において応急手当普及啓発活動を行い、また町ホームページ等を活用し救命講習の受講呼び掛けを行っていることにより、年々受講者数が増加しています。 (原因) 各種団体への、救命講習受講呼び掛けが有効であったと考えます。						
<b>指標②</b> 管外搬送件数 【消防本部庶務課】	件	253	230	221	200	(向上) 目標達成度 (達成)
<b>評価</b> (状況) 27年度の管外搬送件数は221件と前年より9件減少しており、平成25年度をピークに年々減少傾向にあります。現在もなお救急搬送件数の20%強を管外搬送が占めている状況です。 (原因) 減少にかかる起因は、県立南宇和病院の医師不足は解消されていませんが、病院の診療体制改善により軽症・中等症者の受け入れが可能になったことによるものです。						
<b>指標③</b> 軽傷者の搬送割合 【消防本部庶務課】	%	37	37	40	33	(低下) 目標達成度 (低)
<b>評価</b> (状況) 救急自動車の適正利用等の広報活動により、平成23年度から減少傾向にあった軽症者の搬送が、平成26年度から救急出場件数の増加に伴い徐々に上昇しています。全国的な統計でも、救急搬送患者の約50%は軽症者であるという現状です。 (原因) 軽症者の搬送割合が再び増加している原因として、高齢の傷病者の増加等が考えられる一方で、「夜間において交通手段がないため要請する傷病者の増加」や「頻回利用者からの要請」等の不適正利用が挙げられます。						

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-03 消防・救急体制の充実

基本事業 04-03-03 火災予防体制の充実

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
町民 事業者	消防法令に基づく消防用設備等の設置により、火災の被害を軽減します。

基本事業の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
指標①	住宅用火災警報器普及率 【消防本部庶務課】	%	53.9	65.1	58.3	80	<p>(%)</p> <p>100 80 60 40 20 0</p> <p>H24 H26 H28 H30 H32 H34</p> <p>☔ (低下)</p> <p>■ 目標達成度</p> <p>■ (中)</p>
評価	<p>(状況) 昨年度と比較して6.8ポイント低下しています。平成27年6月1日時点の総務省消防庁の推計では全国の条例適合率は66.4%、愛媛県で70.9%となっています。愛南町においては条例適合率63%、設置率80%です。愛媛県でも低い数値です。</p> <p>(原因) 今年度の設置率調査では、住宅用火災警報器の設置義務を理解していない世帯がまだある等、広報・啓発の不足が考えられます。</p>						
指標②	予防査察実施割合 【消防本部庶務課】	%	21.3	23	12.4	25	<p>(%)</p> <p>30 25 20 15 10 5 0</p> <p>H24 H26 H28 H30 H32 H34</p> <p>☔ (低下)</p> <p>■ 目標達成度</p> <p>■ (低)</p>
評価	<p>(状況) 昨年度と比較して10.6ポイント低下しています。平成27年4月現在で管内の防火対象物は871棟、危険物施設は104施設です。査察の実施件数は防火対象物61件、危険物施設60件で合計121件です。</p> <p>(原因) 査察の専門員を配置することができず、兼務で行っていますので業務が重なり実施できなかったことが原因です。</p>						

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-03 消防・救急体制の充実

基本事業 04-03-04 消防団の充実強化

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
消防団	消防団員の確保及び設備の整備等による地域防災力の向上が図れます。

基本事業の成果状況と評価

指標 ①	消防団員の定数充足率 【消防本部庶務課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標の うごき
		%	91.1	97.9	97.1	100	
評価	(状況) 前年度に比べて0.8%減少(8名減)し、団員確保が厳しい状況であり、定数とも30名の開きとなりました。 (原因) 団員確保の為に、女性団員の勧誘も行い、女性団員数は6名増えたにも拘わらず、男性団員が14名減っています。 特に中心地から遠い場所での団員確保が厳しくなっており、高齢化・少子化等の影響が考えられます。						(低下) 目標 達成度 (高)

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-03 消防・救急体制の充実

基本事業 04-03-99 施策の総合推進

基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。  
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

## 政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

### 施策の構成

政策を実現する手段

#### 施策 04-04 暮らしの安全対策の推進

施策を実現する手段

基本事業 04-04-01 交通安全意識の高揚

基本事業 04-04-02 交通安全施設の整備

基本事業 04-04-03 防犯対策の推進

基本事業 04-04-04 安全な消費生活の確保

基本事業 04-04-05 消費者啓発・教育の充実

基本事業 04-04-99 施策の総合推進

### 施策を取り巻く環境変化と課題

【交通安全対策】交通事故発生件数は減少傾向にありますが、高齢者が当事者となる割合は依然として高く、また交通死亡事故も後を絶ちません。そこで、高齢者をはじめ町民への交通安全意識の高揚を図るため、啓発事業を行う必要があります。

【防犯対策】町内における刑法犯の認知件数は前年と比べ減少しておりますが、特殊詐欺等予兆事案は依然として発生しており、安全安心なまちとは言えません。そこで、町民への防犯意識の高揚を図るため、啓発事業を行う必要があります。

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-04 暮らしの安全対策の推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
町民	交通事故の発生が抑制されています。 犯罪の発生が抑制されています。

施策の成果状況と評価

指標	評価	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
指標①	交通事故発生件数	件	47	44	33	44	<p>(件)</p> <p>☀ (向上)</p> <p>目標達成度</p> <p>🏰 (達成)</p>
	(状況) 年々減少傾向にあります。 (原因) 保育所、小学校及び中学校での交通安全教室の開催により、交通安全意識の高揚が図れたため。また、交通安全協会などの関係機関による啓発活動も効果を上げていると考えられる。						
指標②	犯罪発生件数	件	111	148	115	79	<p>(件)</p> <p>☀ (向上)</p> <p>目標達成度</p> <p>---</p>
	(状況) 昨年度より、33件減少している。 (原因) 風俗犯の認知件数が、減少したことが大きな原因と考えられる。						

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

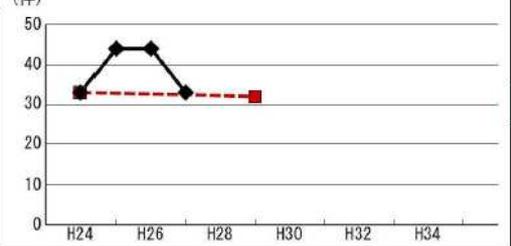
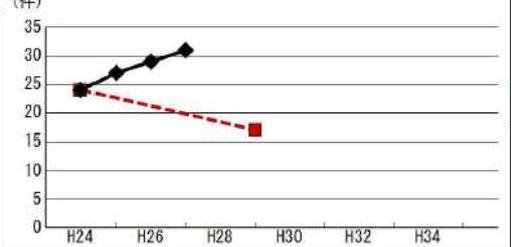
施策 04-04 暮らしの安全対策の推進

基本事業 04-04-01 交通安全意識の高揚

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
町民（特に高齢者）、交通安全協会	町民の交通安全意識が高まり、交通事故の発生が抑制されます。 高齢者の交通安全意識が高まり、交通事故の発生が抑制されます。

基本事業の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		件	33	44	33	32	
①	町民が第一当事者となった交通事故発生件数 【総務課】	(件)					 (向上) 目標達成度  (達成)
評価	(状況) 昨年度より減少している。 (原因) 交通安全協会など関係機関による交通安全啓発活動により、交通安全意識の高揚が図られたため。						
②	高齢者の交通事故発生件数 【総務課】	(件)	24	29	31	17	 (低下) 目標達成度 ---
評価	(状況) 昨年度に比べ2件増加している。 (原因) 高齢者の運動機能及び認知機能の低下によるものと考えられる。						

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-04 暮らしの安全対策の推進

基本事業 04-04-02 交通安全施設の整備

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
町民、町道	必要な交通安全施設が整備され、危険箇所が少なくなります。

基本事業の成果状況と評価

指標①	カーブミラー設置箇所数 【総務課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		件	10	18	11	16	16
評価	(状況) 設置件数は昨年度より減少した。 (原因) 必要な箇所へのカーブミラーの設置が図られてきたことと、道路改良等により視認性の悪い箇所が解消されたのではないかと考えられる。	 (向上)					目標達成度 (低)
指標②	ガードレール（ガードパイプ）整備延長距離数 【総務課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		m	474.2	491.7	487.5	220	 (向上)
評価	(状況) 整備延長は昨年度より減少した。 (原因) 順次必要なガードレール（ガードパイプ）の整備が図られていることが原因ではないかと考えられる。	 (向上)					目標達成度 (低)

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-04 暮らしの安全対策の推進

基本事業 04-04-03 防犯対策の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
町民	防犯意識が向上するとともに、防犯環境の整備が進められ、犯罪の発生が抑制されています。

基本事業の成果状況と評価

指標①	犯罪も少なく安心して暮らせる地域になっていると思う町民の割合 【総務課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		%		84.5			
評価	統計年次の関係で、取得できない年次のため、現状値がないため、評価コメントを記載いたしません。						---
							---

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-04 暮らしの安全対策の推進

基本事業 04-04-04 安全な消費生活の確保

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
町民	消費者が安全な消費生活を送ることができます。

基本事業の成果状況と評価

指標①	消費生活相談の解決策を提示できた件数  【商工観光課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		件	35	54	55	40	
評価	(状況) 消費生活相談で解決策を提示できた件数は、年々増加傾向にあります。 (原因) 防災無線や広報等を活用した啓発活動による相談窓口の存在が住民に広く周知できた結果です。						(横ばい) 目標達成度 (達成)

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-04 暮らしの安全対策の推進

基本事業 04-04-05 消費者啓発・教育の充実

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
町民 行政	町民に対する消費生活における啓発・教育がなされています。

基本事業の成果状況と評価

指標 ①	クーリングオフ制度を知っている町民の割合  【商工観光課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標の うごき
				%		79.5	
評 価	(状況) アンケート年次の関係で、取得できない年次のため、 現状値がないため、評価コメントを記載いたしません。						比較不可
							目 標 達 成 度
							---

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-04 暮らしの安全対策の推進

基本事業 04-04-99 施策の総合推進

#### 基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。  
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

## 政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

### 施策の構成

政策を実現する手段

#### 施策 04-05 効果的・効率的な行財政運営の推進

施策を実現する手段

基本事業 04-05-01 効果的・効率的な行政運営

基本事業 04-05-02 人材育成と効率的な組織運営

基本事業 04-05-03 健全な財政運営

基本事業 04-05-04 地域情報化の推進

基本事業 04-05-99 施策の総合推進

### 施策を取り巻く環境変化と課題

高度情報化の進展や地域防災意識の高まりなど、住民ニーズが多様化・複雑化する中、地方財政を取り巻く環境は、人口減少や景気の低迷等による地方税収の減少や合併特例措置に縮減に伴う地方交付税の減少などにより、一段と厳しい状況が見込まれています。

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-05 効果的・効率的な行財政運営の推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
町の行財政	効率的で計画的な行財政運営がなされている。

施策の成果状況と評価

指標	施策成果指標の目標値の達成割合	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
指標①	【企画財政課】	%			29%	70	比較不可 目標達成度 ■■■ (低)
評価	(状況) (原因)						
指標②	町の行財政運営が効率的・効果的に行われていると思う町民の割合 【企画財政課】	%	76.4	82.3	—	82.8	比較不可 目標達成度 ■■■ (高)
評価	住民アンケートを取得できない年次のため、現状地がないため、評価コメントを記載いたしません。						
指標③	実質公債費比率 【企画財政課】	%	12.1	9.5	7.5	7.1	☀️ (向上) 目標達成度 ■■■ (高)
評価	(状況) 実質公債費比率は2.0ポイント低下しました。 (原因) 地方債償還金が、昨年度と比較して約9,800万円減少したことが主な要因となっています。						
指標④	将来負担比率 【企画財政課】	%	34.1	15.3	14	33.7	☀️ (向上) 目標達成度 🏰 (達成)
評価	(状況) 将来負担額は増加しましたが、充当可能財源は減少したため、将来負担比率は1.3ポイント低下しました。 (原因) 新庁舎建設等の影響により、地方債残高(将来負担額)は増加しましたが、財政調整基金への積み立てにより、充当可能財源も増加したため、結果、1.3ポイントの低下となりました。						

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-05 効果的・効率的な行財政運営の推進

基本事業 04-05-01 効果的・効率的な行政運営

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
行政	効果的・効率的な行政運営が行われ、住民サービスが向上している。

基本事業の成果状況と評価

指標	基本事業成果指標目標値の達成割合	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
指標①	【企画財政課】	%			28%	70	比較不可
評価	(状況) (原因)	<p>(%)</p> <p>80</p> <p>60</p> <p>40</p> <p>20</p> <p>0</p> <p>H24 H26 H28 H30 H32 H34</p>					
指標	行政改革実践件数	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
指標②	【総務課】	件	19	25	28	32	(横ばい)
評価	(状況) 行政改革実践件数は増加しました。 (原因) 第2次行政改革大綱が最終年度ということもあり、実行プランに基づき計画的に実践したものと考えられます。	<p>(件)</p> <p>35</p> <p>30</p> <p>25</p> <p>20</p> <p>15</p> <p>10</p> <p>5</p> <p>0</p> <p>H24 H26 H28 H30 H32 H34</p>					

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-05 効果的・効率的な行財政運営の推進

基本事業 04-05-02 人材育成と効率的な組織運営

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
行政	適正な職員数による配置と効率的な行政組織の構築

基本事業の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		①	人口1,000人に対する職員数 【総務課】	人	16.5	16.2	
評価	(状況) 人口1,000人に対する職員数は、0.1人減少しました。 (原因) 新規採用者の採用枠を退職者の5割程度に抑制し職員数の削減を進めている。今後とも、より効率的に事務事業を処理できる組織体制を検討しながら、定員管理の適正化を推進していきます。						目標達成度
②	町職員の対応ぶりや仕事ぶりに満足している町民の割合 【総務課】	%	73.8	78.3		75	
評価	(状況) (原因)						目標達成度

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-05 効果的・効率的な行財政運営の推進

基本事業 04-05-03 健全な財政運営

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
町の自主財源 町民 町の財政	自主財源の安定的な確保を図るとともに、中長期的な視点に立った健全な財政運営を行う。

基本事業の成果状況と評価

指標	1人あたりの地方債残高	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
指標①	1人あたりの地方債残高	千円	873	896	954	946	
評価	【企画財政課】						☂ (低下)
	(状況) 住民1人あたりの地方債残高は増加しました。 (原因) 新庁舎建設等の影響により、地方債残高は昨年度と比較し約8億1,400万円増加し、一方、人口については、昨年度と比較して569人減少したため、結果、一人あたりの地方債残高は増加しました。						■ (中)
指標②	町税の収納率	%	88.9	92.1	93.5	94	
評価	【企画財政課】						☀ (向上)
	(状況) 徴税の収納率は、1.4ポイント向上しました。 (原因) 納税相談の実施や滞納処分等を積極的に実施したことが、収納率向上の要因と考えられます。						■ (高)
指標③	経常収支比率	%	89.2	84.8	83.7	92.7	
評価	【企画財政課】						☀ (向上)
	(状況) 経常収支比率は、1.1ポイント低下しました。 (原因) 職員数の減少に伴う人件費の減少や、地方債償還金の減少が主な要因となっています。						🏠 (達成)

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-05 効果的・効率的な行財政運営の推進

基本事業 04-05-04 地域情報化の推進

基本事業のプロフィール

<b>基本事業の対象</b>	<b>基本事業がめざす姿</b>
町民 行政 事業者	整備されたインフラを活用し、地域の情報化が推進されるとともに、情報の管理が適切になされている。

基本事業の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
指標①	インターネットを活用している町民割合 【総務課】	%		75.2		80	比較不可 目標達成度 ■ (中)
評価	(状況) 町民アンケートの関係で取得できない年次のため記載しません。 (原因)						
指標②	セキュリティ事故件数 【総務課】	件	0	0	0	0	☁ (横ばい) 目標達成度 👑 (達成)
評価	(状況) 情報漏えい等のセキュリティ事故は0件となっています。 (原因) 情報セキュリティに関する職員研修 (eラーニングなど) の実施や適宜セキュリティ対策情報の周知を行っています。また、外部監査、システム脆弱性診断により、客観的にセキュリティ対策を評価し、対策を実施することにより、事故が発生しなかったものと考えられます。						
指標③	システムダウン件数 【総務課】	件	1	0	2	0	☂ (低下) 目標達成度 ■ (低)
評価	(状況) システムダウン件数は2件となっています。 (原因) 2つのシステムにおいて、一時的にシステムが使用できない状態となりました。原因としては、システムバージョンアップ時における作業手順漏れによるもの、サーバの容量不足によるものであり、今後は、保守実施手順の徹底、サーバ監視体制を強化します。						

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-05 効果的・効率的な行財政運営の推進

基本事業 04-05-99 施策の総合推進

#### 基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。  
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

## 政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

### 施策の構成

政策を実現する手段

### 施策 04-06 公共施設マネジメントの推進

施策を実現する手段

基本事業 04-06-01 町有管理地の活用・管理

基本事業 04-06-02 公共施設数の適正化

基本事業 04-06-03 公共施設の維持管理

基本事業 04-06-99 施策の総合推進

### 施策を取り巻く環境変化と課題

過去に建設された公共施設が、これから大量に更新時期を迎えます。しかし、今後見込まれる人口の減少や高齢化等、そして厳しい財政事情から、公共施設の老朽状況や使用頻度などを考慮し、計画的・効率的な維持管理を行うとともに、用途の見直しや統廃合など施設の在り方を検討していく必要があります。

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-06 公共施設マネジメントの推進

施策のプロフィール

施策の対象
公共施設及び土地

施策がめざす姿
施設の老朽状況及び人口数や利用率に見合った公共施設を適正化するとともに有効利用を図ります。

施策の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
指標①	町民1人当たりの公共施設維持管理費 【企画財政課】	円					
評価	(状況) (原因)						目標達成度 ---
指標②	町民1人当たりの公共施設延床面積 【企画財政課】	m <sup>2</sup>	10.0	9.9	10.4	10.9	
評価	(状況) 町民1人当たりの公共施設延床面積は前年に比べ0.5m <sup>2</sup> 増加しています。 (原因) 役場本庁舎の公共施設の新築によるものです。						 (低下) 目標達成度 ■■■ (低)
指標③	耐用年数を超えている公共施設数 【企画財政課】	施設	32	29	27	23	
評価	(状況) 耐用年数を超えている公共施設数は前年に比べ、2施設減少しています。 (原因) 老朽化した公共施設を解体したことによるものです。今後も新庁舎建設に伴い旧庁舎の解体による減少が見込まれます。						 (向上) 目標達成度 ■■■ (高)

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-06 公共施設マネジメントの推進

基本事業 04-06-01 町有管理地の活用・管理

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
町有管理地	効率的で適切な管理を行うとともに、有効活用を図る

基本事業の成果状況と評価

指標	町有管理地の維持管理費	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		【企画財政課】	千円	417	1,292	731	
評価	(状況) 町有管理地の維持管理費は前年に比べ大幅に減少していますが、維持管理費は全体的に増加傾向となっています。 (原因) 遊休施設の有効活用した施設の維持管理費が増加によるものです。					☀ (向上)	
		目標達成度	■■■ (高)				
指標	未利用地の面積	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
【企画財政課】	㎡	13,245	13,087	13,087	10,939		
評価	(状況) (原因) 未利用地の面積は売却等がなかったことにより、前年に比べ増減していません。					☁ (横ばい)	
		目標達成度	■■ (中)				

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-06 公共施設マネジメントの推進

基本事業 04-06-02 公共施設数の適正化

基本事業のプロフィール

基本事業の対象
町の公共施設

基本事業がめざす姿
人口数や利用状況を踏まえて、公共施設総量の適正化と機能再編・統合を進めます。

基本事業の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		施設	19	12	11	10	
①	遊休施設保有数（閉・休・廃館等） 【企画財政課】	(施設)					☀ (向上)
評価	(状況) 遊休施設の保有数は前年に比べ1施設減少しています。 (原因) 廃園となった保育所を地域に開放し、施設の有効活用しています。						■ (中)
②	公共施設の平均稼働率 【企画財政課】	%					—
評価	(状況) (原因)						—
③	適正化された公共施設数 【企画財政課】	施設					—
評価	(状況) (原因)						—

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-06 公共施設マネジメントの推進

基本事業 04-06-03 公共施設の維持管理

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
町の公共施設	維持管理を行い、安全に快適に利用できます。

基本事業の成果状況と評価

指標①	公共施設に係る修繕費 【企画財政課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標の うごき
		千円	63,364	61,196	61,397	65,000	
評価	(状況) 公共施設に係る修繕費は前年に比べ増加傾向となっています。 (原因) 公共施設の空調設備等が老朽化による修繕費が増加したことによるものです。	(千円) 					 (低下)
							目標 達成度  (低)

政策 04 自立と協働による安心安全なまちづくり

施策 04-06 公共施設マネジメントの推進

基本事業 04-06-99 施策の総合推進

#### 基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。  
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

## 政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

### 施策の構成

政策を実現する手段

### 施策 05-01 学校教育の充実

施策を実現する手段

基本事業 05-01-01 確かな学力の向上

基本事業 05-01-02 心の教育の充実

基本事業 05-01-03 健やかな体の育成

基本事業 05-01-04 安心安全な学校づくり

基本事業 05-01-05 教職員の資質・能力の向上

基本事業 05-01-99 施策の総合推進

### 施策を取り巻く環境変化と課題

子どもたちの主体的な学びの創造を支援するとともに、児童・生徒一人ひとりに応じた指導を徹底して、確かな学力の定着・向上と心身の健全育成に取り組みます。

複式学級への支援や特別な支援を必要とする児童・生徒への支援を充実させ、全ての子どもたちが学校生活によりよく適応できるよう総合的な施策を推進します。

心身ともに健康な児童・生徒を育成するために、基本的な生活習慣・日常的な運動習慣の定着に努めていきます。

子どもの健全育成のため、栄養バランスがとれた安心安全な給食の提供に努めます。また、時代の変化とともに増えてきたアレルギーのある子どもに対応した給食を充実させます。

安心安全な学校づくりを推進するため、各教育施設を点検・整備し計画的な改修、改築等を行っていきます。

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-01 学校教育の充実

施策のプロフィール

<p style="text-align: center;">施策の対象</p> <p>幼稚園・小中学校 園児・児童・生徒</p>	<p style="text-align: center;">施策がめざす姿</p> <p>心身ともに健康な子どもが育成され、教育環境の整備・充実され、安全・安心な学校生活の形成されます。</p>
---	--

施策の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
指標①	楽しく学校生活を送っている児童の割合 【学校教育課】	%	93.8	95.2	94.1	95	(横ばい)
評価	<p>(状況) ほとんどの児童が「学校が楽しい」と思っているが、そう思っていない児童が約6%いる。各学校では、実態を把握するとともに、児童の支援を続けている。</p> <p>(原因) 楽しいと思っていない児童は、友達関係、勉強、家族のこと等、様々な理由で学校生活に満足していないことが考えられる。</p>						目標達成度 (中)
指標②	児童が楽しく学校生活を送っていると考えている保護者の割合 【学校教育課】	%	94.3	96	95.5	95	(横ばい)
評価	<p>(状況) ほとんどの保護者が「児童が学校生活を楽しんでいる」と思っている。ただ、児童の学校生活に不安を抱いている保護者に対する対応や支援も必要である。</p> <p>(原因) 児童相互の人間関係、学級担任と保護者、学校と保護者の関係が良好であるといえる。</p>						目標達成度 (達成)
指標③	楽しく学校生活を送っている生徒の割合 【学校教育課】	%	92.4	91.5	92.5	95	(向上)
評価	<p>(状況) 昨年度より数値が上がっている。「あてはまる」を選択した生徒は、「十分あてはまる」を選択した生徒の1.5倍いる。</p> <p>(原因) 日々の学校生活が充実していること、友達や教師との人間関係が良好であることなどが原因だといえる。</p>						目標達成度 (高)
指標④	生徒が楽しく学校生活を送っていると考えている保護者の割合 【学校教育課】	%	90.1	92.1	93.6	95	(向上)
評価	<p>(状況) ほとんどの保護者が「生徒が学校生活を楽しんでいる」と感じている。</p> <p>(原因) 生徒の言動、学校からの情報発信等により、安心感・信頼感が生まれていると考えられる。</p>						目標達成度 (高)

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-01 学校教育の充実

基本事業 05-01-01 確かな学力の向上

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>小中学校</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>自ら学び考える力の育成、基礎基本の定着により確かな学力の向上を図ります。</p>
----------------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
指標①	授業が分かるという児童の割合 【学校教育課】	%	92.6	94	93.3	95	(横ばい)
評価	<p>(状況) どの学校も、県の学力向上5か年計画に沿って、授業改善を行っている。1年生のみ90%を下回っている。児童全体の授業理解に関する意識は昨年度よりやや低下している。</p> <p>(原因) 1年生の数値が低いのは、基本的な学習内容が理解できていないか、質問内容のとらえ方や理解に差があるという点が考えられる。</p>						<p>目標達成度</p> <p>■ (中)</p>
指標②	授業が分かるという生徒の割合 【学校教育課】	%	88.6	86.9	86.6	90	(横ばい)
評価	<p>(状況) 学年による差はあるが、平均すると昨年度と同程度の数字となっている。「十分あてはまる(34%)」より、「あてはまる(52.6%)」の生徒の割合が高い。</p> <p>(原因) どの学校も、分かる授業を実施するために研修を深めているが、生徒一人一人の実態に応じた指導という点では、課題がある。</p>						<p>目標達成度</p> <p>■ (中)</p>
指標③	学習習慣(学校評価の項目から取得)ができている児童の割合 【学校教育課】	%	91.7	91	89	90	(横ばい)
評価	<p>(状況) 各学校とも、児童の実態に合った宿題や家庭学習の内容について検討し、家庭学習の習慣化を図るよう指導を継続している。どの学年も90%前後の児童が肯定的な回答をしている。</p> <p>(原因) 家庭学習の習慣が身に付きにくい児童には、様々な状況や要因があり、生活習慣そのものを改善するのは困難である。</p>						<p>目標達成度</p> <p>■■ (高)</p>
指標④	学習習慣(学校評価の項目から取得)ができている生徒の割合 【学校教育課】	%	69.5	66.2	75.6	90	(向上)
評価	<p>(状況) どの学年も、昨年度より肯定割合が増えている。特に3年生は82.2%が肯定している。目標値に達するためには、さらなる指導改善が必要である。</p> <p>(原因) 予習・復習を含めた、自主学習の指導を進めているため、3年生を中心に学習習慣が身に付いてきたと考えられる。</p>						<p>目標達成度</p> <p>■ (中)</p>

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-01 学校教育の充実

基本事業 05-01-02 心の教育の充実

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
幼稚園・小中学校	いじめ・不登校の根絶に努め、児童生徒の健全育成を図ります。

基本事業の成果状況と評価

指標	評価	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		【学校教育課】	件	1	9	10	
①	いじめの認知件数						(低下)
	(状況) 小学校は0であったが、中学校の件数が増えている。 (原因) 中学校での10件については、早期解決がなされているものの件数であり、解決されていない事例はない。各学校のいじめ防止基本方針に基づき、いじめの初期段階での発見件数が増えたものと考えられる。						■■■ (低) 目標達成度
②	不登校の児童生徒数						(低下)
	(状況) 小学校には不登校児童はいない。中学校に30日以上欠席した生徒が2名いた。 (原因) 人間関係をうまく構築できない、無気力で何となく登校しない等が主な理由であるが、その他にも学習面や生活習慣など様々な要因が重なって欠席が続いていた。						■■■ (高) 目標達成度

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-01 学校教育の充実

基本事業 05-01-03 健やかな体の育成

基本事業のプロフィール

<b>基本事業の対象</b> 幼稚園・小中学校	<b>基本事業がめざす姿</b> 健康的な生活習慣の形成を図り、運動を通じて体力を養います。
----------------------------	---

基本事業の成果状況と評価

指標	項目	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
指標①	愛媛県体力標準値で県平均を上回っている項目数 (小5・中2)	項目	12	14	24	20	(向上) 目標達成度 (達成)
	【学校教育課】	(項目) 					
評価	(状況) 中学生男子を除いて、ほとんどの項目で県平均を上回っている。小学生、中学生ともに「上体起こし」は県平均を下回っている。 (原因) 学年により、運動の得意・不得意があるため単純に前年度と比較することはできないが、前年度の課題を踏まえて指導したことが、体力向上につながっていると考えられる。						
指標②	小児生活習慣病検査の精検者における受診率 (小4・中1)	%	41	57	65.6	70	(向上) 目標達成度 (高)
	【学校教育課】	(%) 					
評価	(状況) 小学生より中学生の方が被勧告者が多い。受診率は小学生が75.6%、中学生は57.7%となっている。 (原因) 中学生は、部活動等で受診する時間の確保が小学生より難しいと考えられる。学校は、保護者にも生徒の受診を勧めるとともに、食生活を含めた生活改善の指導を行う必要がある。						
指標③	日常で十分運動している児童・生徒の割合	%		79.5	79.6	80	(横ばい) 目標達成度 (高)
	【学校教育課】	(%) 					
評価	(状況) 中学2年男子は、ほぼ毎日運動している生徒がほとんどである。女子は、小学生も中学生も日曜日より平日に運動している。 (原因) 中学生女子は、運動部に所属しない生徒が増えるため、やや運動量が減ると考えられる。						
指標④	基本的な生活習慣ができていない児童生徒の割合 (早寝早起き、朝ごはんを食べている、あいさつなど)	%	85.1	84.9	86.1	90	(向上) 目標達成度 (中)
	【学校教育課】	(%) 					
評価	(状況) 小学生は90%を超えている。中学生は81.6%である。前年度よりやや向上している。 (原因) 朝ご飯を食べる児童・生徒は増えている。早寝・早起きに課題がある児童・生徒がいる。						

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-01 学校教育の充実

基本事業 05-01-04 安心安全な学校づくり

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
幼稚園・小中学校	教育環境の整備・充実、安全・安心な登下校の推進を図ります。

基本事業の成果状況と評価

指標	施設維持管理上の不具合件数	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
指標①	【学校教育課】	件	151	153	149	150	(横ばい)
評価	<p>(状況) 施設の老朽化が進んでおり、特に設備関係の劣化による不具合の発生が目立ってきている。設備関係は初期段階で対応し改善しないと学校の教育活動への影響が出るため特に注意が必要である。</p> <p>(原因) 町内の学校施設は、大規模改造や新築を行った時期が集中していて、その後40年ほど経過した施設が多数あることから、老朽化による不具合の発生が多い原因と考える。</p>						<p>目標達成度</p> <p>■ (低)</p>
指標	登下校の事故・トラブル（交通事故、不審者、ケガなどの数値は業務取得可能）件数	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
指標②	【学校教育課】	件	9	9	7	0	(横ばい)
評価	<p>(状況) 登下校時の事故は、けがも含め小学生が3件、中学生が4件であった。不審者等の被害を受けた児童生徒はいないが、引き続き注意が必要である。</p> <p>(原因) 不審者の被害がないのは、学校で防犯訓練をしていることや発見者が素早く通報し、警察やスクールガードリーダーと連携することができていることが原因だと考えられる。</p>						<p>目標達成度</p> <p>■ (中)</p>

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-01 学校教育の充実

基本事業 05-01-05 教職員の資質・能力の向上

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
教職員	教職員の資質・能力の向上を図ります。

基本事業の成果状況と評価

指標①	目標	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
①	研修や自己研鑽を行っている教職員の割合	%	95.1	93	99	100	
	【学校教育課】						
評価							目標達成度 (高)

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-01 学校教育の充実

基本事業 05-01-99 施策の総合推進

#### 基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。  
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

## 政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

### 施策の構成

政策を実現する手段

#### 施策 05-02 生涯学習の充実

施策を実現する手段

##### 基本事業 05-02-01 生涯学習機会の充実

##### 基本事業 05-02-02 生涯学習情報の提供

##### 基本事業 05-02-03 青少年の健全育成

##### 基本事業 05-02-04 生涯学習を行う活動拠点の整備・充実

##### 基本事業 05-02-05 文化活動の活性化及び地域文化の保護・継承

##### 基本事業 05-02-99 施策の総合推進

### 施策を取り巻く環境変化と課題

少子高齢化や高度情報化、価値観の多様化により、生涯学習に対する住民ニーズも大きく多様化しています。これに合わせ、生涯学習メニューの再検討が課題となっています。

地域活性化への貢献、青少年の健全育成及び地域に根ざした公民館活動の充実に加え、防災教育との連携など新たな生涯学習メニューの拡充について検討します。また、老朽化した施設の長寿命化を推進し、さらに図書館や資料館など新たな生涯学習施設の整備について検討します。

人口の減少と少子高齢化によって、文化団体の活動や伝統行事の運営などが難しい状況にあります。地域文化の次世代への継承を考慮しつつ、住民ニーズの多様化に則した文化事業の充実に取り組んでいきます。

文化財等に関する調査が不十分で、新規の文化財指定に至っていません。文化財等の適切な保存・活用のため、ケーブルテレビ等と連携して普及・啓発を図るとともに、調査研究や町史の編纂を推進します。

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-02 生涯学習の充実

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
町民	多様な学習機会や情報の提供を行ない、その成果を活かせる活動の場づくりを進める事により、生涯学習に取り組む町民が増加します。

施策の成果状況と評価

指標 ①	生涯学習に取り組んでいる町民の割合	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標の うごき
	【生涯学習課】		%	11.1	14.6	—	30
評価	統計年次の関係で、取得できない年次のため、現状値がないため、評価コメントを記載いたしません。						

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-02 生涯学習の充実

基本事業 05-02-01 生涯学習機会の充実

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
町民	住民のニーズに応じた様々な生涯学習の提供がなされ、多くの町民が各種講座などに参加し、その質や機会が充実していると思う町民が増加します。

基本事業の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
指標①	町主催の生涯学習に参加した町民の延べ参加者数 【生涯学習課】	人	14,465	19,070	19,316	20,000	<p>☀ (向上)</p> <p>目 標 達 成 度</p> <p>■ (高)</p>
評 価	(状況) 前年に比べ、1%参加者が増加しました。 (原因) 中浦公民館での事業数増により参加者数が増加となっています。						
指標②	生涯学習の機会が充実していると思う町民の割合 【生涯学習課】	%	77.5	85.4	—	90	<p>比較不可</p> <p>目 標 達 成 度</p> <p>—</p>
評 価	統計年次の関係で、取得できない年次のため、現状値がないため、評価コメントを記載いたしません。						

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-02 生涯学習の充実

基本事業 05-02-02 生涯学習情報の提供

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
町民	生涯学習情報を十分に収集できていると思う町民が増加します。

基本事業の成果状況と評価

指標 ①	生涯学習に関する情報提供の量や内容に満足している町民の割合 【生涯学習課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標の うごき
			%	74.1	76.8	—	90
評 価	統計年次の関係で、取得できない年次のため、現状値がないため、評価コメントを記載いたしません。						

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-02 生涯学習の充実

基本事業 05-02-03 青少年の健全育成

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
小中学生	青少年が健全に育成されるような支援がなされています。

基本事業の成果状況と評価

指標①	地域の子どもや学校教育支援、育成活動に積極的に関わっている町民の割合 【生涯学習課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		%	15.8	13.3	—	30	
評価	統計年次の関係で、取得できない年次のため、現状値がないため、評価コメントを記載いたしません。						比較不可
							目標達成度

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-02 生涯学習の充実

基本事業 05-02-04 生涯学習を行う活動拠点の整備・充実

基本事業のプロフィール

基本事業の対象
町民 生涯学習施設

基本事業がめざす姿
生涯学習施設が整備され、多くの町民に利用されます。

基本事業の成果状況と評価

指標①	生涯学習活動を行なう施設が充足していると思う町民の割合	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
	【生涯学習課】	%	88.8	88.5	—	90	比較不可
評価	統計年次の関係で、取得できない年次のため、現状値がないため、評価コメントを記載いたしません。						

指標②	生涯学習施設の維持管理上のトラブル件数	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
	【生涯学習課】	件	0	0	4	0	(低下)
評価	(状況) 公民館において、貸し館によるトラブルが4件発生しました。 (原因) 公民館での貸し館予約の誤り、カラオケ機材の不具合により施設を使用できなかったことが原因です。						

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-02 生涯学習の充実

基本事業 05-02-05 文化活動の活性化及び地域文化の保護・継承

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
町民 行政	文化活動及び地域文化の保護・継承を推進することにより、町民の文化意識が向上します。

基本事業の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
指標①	文化活動への参加者数 (芸術・文化・歴史) 【生涯学習課】	人	82,421	82,762	82,967	90,000	指標のうごき
評価	(状況) 横ばいの状況です。 (原因) 高齢化に伴う文化協会の団体や会員の減はありますが、新規加入の団体も同様にあります。また文化センターを使用した文化イベントの参加者数もほぼ例年どおりであるため横ばいの状況です。					(横ばい)	目標達成度
指標②	文化事業・芸術鑑賞への機会が十分だと思う町民の割合 【生涯学習課】	%	70.4	72.9	—	77	指標のうごき
評価	統計年次の関係で、取得できない年次のため、現状値がないため、評価コメントを記載いたしません。					比較不可	目標達成度
指標③	伝統行事保存団体数 【生涯学習課】	団体	15	14	14	15	指標のうごき
評価	(状況) 昨年度の数値と変化はありません。少子高齢化の進展により、どの保存会も伝統行事の保存継承に苦労しています。 (原因) 県指定文化財の保存団体への助成、CATVの放映などによる広報啓発を実施していますが、現状の数値を維持することどまっています。					(横ばい)	目標達成度
指標④	文化財の指定、登録件数 【生涯学習課】	件	111	111	111	120	指標のうごき
評価	(状況) 昨年度の数値と変化はありません。 (原因) 指定候補物件の調査が不足しています。文化財保護の重要性の意識啓発をすすめ、学識・知見を有する専門家による候補物件の抽出が必要です。					(横ばい)	目標達成度

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-02 生涯学習の充実

基本事業 05-02-99 施策の総合推進

#### 基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。  
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

## 政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

### 施策の構成

政策を実現する手段

### 施策 05-03 スポーツの充実

施策を実現する手段

基本事業 05-03-01 各種スポーツ団体及び指導者の育成

基本事業 05-03-02 各種スポーツ活動への参加機会の充実

基本事業 05-03-03 スポーツ施設・設備の整備

基本事業 05-03-04 スポーツツーリズムの推進

基本事業 05-03-99 施策の総合推進

### 施策を取り巻く環境変化と課題

少子化及びスポーツ習慣の低下によりスポーツ少年団への加入率が減少している中で、町内の小学生の運動能力は、県の平均を下回っており、スポーツ習慣を高める取組が求められています。またスポーツをする町民割合が増加している一方で、若者の流出によるチームスポーツの減少や、町主催の大会・教室等への参加者が減少しています。

人口減少社会の到来や少子高齢社会の進展など取り巻く環境が変化する中、町民のスポーツに関するニーズは、競技スポーツから生涯スポーツに至るまで多様化しており、「観るスポーツ」、「するスポーツ」、「支えるスポーツ」といった様々な形で、町民の誰もが気軽にスポーツに参加し、親しめる環境整備を推進することが必要です。

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-03 スポーツの充実

施策のプロフィール

施策の対象	施策がめざす姿
町民	町民ニーズにあったスポーツや運動を通じて健康増進が図られます。

施策の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
指標①	スポーツ活動に親しむ町民の割合 【生涯学習課】	%	27.3	30.1	—	27	比較不可 目標達成度 ---
評価	統計年次の関係で、取得できない年次のため、現状値がないため、評価コメントを記載いたしません。						
指標②	各種スポーツ団体・クラブに加入している町民の割合 【生涯学習課】	%	15.9	14.1	—	16	比較不可 目標達成度 ---
評価	統計年次の関係で、取得できない年次のため、現状値がないため、評価コメントを記載いたしません。						

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-03 スポーツの充実

基本事業 05-03-01 各種スポーツ団体及び指導者の育成

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
行政 町民	各種スポーツ団体の充実・指導者の育成により、地域でスポーツ活動をする人が増加します。

基本事業の成果状況と評価

指標	各種スポーツ指導者数	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき							
①	【生涯学習課】	人	32	29	16	30	☔ (低下)							
評価	(状況) 横ばい (原因) 昨年度の指標値には有効期限切れの指導者も含まれており、その人数を除くと17名となります。よって今年度1名減となり、原因は住所変更によるものです。	<p>(人)</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>実績値</th></tr> <tr><td>H24</td><td>32</td></tr> <tr><td>H26</td><td>29</td></tr> <tr><td>H27</td><td>16</td></tr> </table>				年度	実績値	H24	32	H26	29	H27	16	☔ (低下)
年度	実績値													
H24	32													
H26	29													
H27	16													
②	【生涯学習課】	人(団体)	14 (3)	16 (5)	15 (5)	14 (3)	☔ (低下)							
評価	(状況) 横ばい (原因) 昨年度に引き続き、中学・高校生の活躍がありました。特に剣道、相撲、陸上、水泳競技において好成績を収めました。					☔ (低下)								
③	【生涯学習課】	%	57.2	51	59	55	☀ (向上)							
評価	(状況) 向上の状況である。 (原因) 向上したのは一過性にすぎないと考えられる。今後は、生徒数減少により加入率も低下していくことが予想されるため、目標率の現状維持を継続していくことが良いのではないかと思います。継続方法としては、団内の雰囲気づくり(仲良く、楽しく)を行い、団員の途中退団を少なくしていくことで継続されるのではないかと考えます。	<p>(%)</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>実績値</th></tr> <tr><td>H24</td><td>57.2</td></tr> <tr><td>H26</td><td>51</td></tr> <tr><td>H27</td><td>59</td></tr> </table>				年度	実績値	H24	57.2	H26	51	H27	59	☔ (低下)
年度	実績値													
H24	57.2													
H26	51													
H27	59													

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-03 スポーツの充実

基本事業 05-03-02 各種スポーツ活動への参加機会の充実

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
行政 町民	各種スポーツ活動への参加機会が充実しています。

基本事業の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
指標①	町主催のスポーツ大会・教室等に参加した延べ人数 【生涯学習課】	人	1,932	1,414	1,678	2,000	<p>(人)</p> <p>☀ (向上)</p> <p>目標達成度</p> <p>■■■ (高)</p>
評価	(状況) 向上した。 (原因) 一過性にすぎないと考える。天候に左右される大会競技があるため参加者数の増減が生じる。今後は人口減少により参加者数の減少が懸念されるが、指標値を継続していくには、各種大会、教室を満足度のある事業を行うことで継続が図られるのではないかと考えます。						
指標②	スポーツ活動への参加機会が十分であると思う町民の割合 【生涯学習課】	%	76.9	85.4	—	77	<p>(%)</p> <p>比較不可</p> <p>目標達成度</p> <p>---</p>
評価	統計年次の関係で、取得できない年次のため、現状値がないため、評価コメントを記載いたしません。						

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-03 スポーツの充実

基本事業 05-03-03 スポーツ施設・設備の整備

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
町民 行政	スポーツ活動の施設や設備を充実し、多くの町民が利用します。

基本事業の成果状況と評価

指標	評価	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		【生涯学習課】	人	148,072	156,465	149,500	138,000
①	スポーツ施設利用者数	(人)					(低下)
	<p>(状況) 基準値を上回っていますが、前年度より減少している状況です。</p> <p>(原因) 愛顔つなぐえひめ国体女子サッカー競技開催会場の改修のため1年間あけぼのグラウンドが使用できなかったことが要因と考えられます。</p>		<p>目標達成度</p> <p>(達成)</p>				
②	スポーツ施設の不具合・トラブル件数	件	0	0	0	0	(横ばい)
	<p>(状況) 不具合やトラブルがなく、良い状況として横ばいを維持しています。</p> <p>(原因) 施設の状況を把握するため、施設の巡回を行うなど、現状を維持するための取り組みを行ったからだと考えられます。</p>		<p>目標達成度</p> <p>(達成)</p>				

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-03 スポーツの充実

基本事業 05-03-04 スポーツツーリズムの推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
スポーツツーリスト 町民 行政	スポーツツーリズム推進基本方針（観光庁）に基づき見る、する、支えるなどのスポーツを通じた観光のまちづくりを推進されます。

基本事業の成果状況と評価

指標 ①	スポーツツーリズムによる観光客数  【生涯学習課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標の うごき  ☀ (向上)  目 標 達成度  ■■■ (高)
		人		4,221	4,800	5,000	
評 価	(状況) 順調に推移しています。 (原因) どのスポーツイベントも大会を継続することにより大会の知名度が向上したこと、また参加者に対する「おもてなし」の大会運営が評価され、安定した参加者の増加につながっていると思われます。						

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-03 スポーツの充実

基本事業 05-03-99 施策の総合推進

#### 基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。  
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。

## 政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

### 施策の構成

政策を実現する手段

#### 施策 05-04 人権尊重・男女共同参画の実現

施策を実現する手段

##### 基本事業 05-04-01 人権・同和教育の推進

##### 基本事業 05-04-02 男女共同参画の推進

##### 基本事業 05-04-03 社会的弱者の人権の保護

##### 基本事業 05-04-99 施策の総合推進

### 施策を取り巻く環境変化と課題

少子・高齢化に伴い、介護を要する高齢者の増加、老老介護、家族の負担増など、虐待の要因が増加傾向にある。また、子どもの貧困率の増加、インターネットやSNS等によるいじめの問題が大きな社会問題となっています。いじめ防止や障がい者差別解消等に関する法整備など、人権課題の解決に向けた新しい取り組みが進められています。しかし、依然として同和問題をはじめ、女性や子ども、高齢者・障がい者等への人権侵害が多く発生しています。基本的人権尊重の理念が、私たち一人ひとりの生活の中にしっかりと根付き、家庭や地域社会、職場などのあらゆる場に浸透し、差別や偏見を許さない社会の実現のため、啓発活動の充実が必要です。

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-04 人権尊重・男女共同参画の実現

施策のプロフィール

<p style="text-align: center;">施策の対象</p> <p>町民、学校、企業及び団体</p>	<p style="text-align: center;">施策がめざす姿</p> <p>基本的人権尊重の理念が、私たち一人ひとりの生活の中にしっかりと根付き、家庭や学校、地域社会、職場などのあらゆる場に浸透し、差別や偏見を許さない社会が確立します。</p>
--	--

施策の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
①	今までに（この1年間に）、自身の人権が侵害されたと感じたことがある町民の割合 【人権啓発室】	%	9.5	11.7	—	9	比較不可 目標達成度 ■■ (中)
評価	(状況) 町民アンケートの関係で取得できない年次のため現状値がないため記載しません。 (原因)						
②	出身、性別、国籍、年齢、病気、障害の有無等の人権に係わる差別をしてはならないと考える町民の割合 【人権啓発室】	%	96.5	98	—	100	比較不可 目標達成度 ■■■ (高)
評価	(状況) 町民アンケートの関係で取得できない年次のため現状値がないため記載しません。 (原因)						

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-04 人権尊重・男女共同参画の実現

基本事業 05-04-01 人権・同和教育の推進

基本事業のプロフィール

<p>基本事業の対象</p> <p>町民、企業及び団体</p>	<p>基本事業がめざす姿</p> <p>一人ひとりの人権尊重意識の高揚が図られています。</p>
---------------------------------	--

基本事業の成果状況と評価

指標	内容	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
指標①	学習等により、この1年間に自身の人権意識が高まったと思う町民の割合 【人権啓発室】	%	35.3	37.1	—	45	比較不可
評価	(状況) 町民アンケートの関係で取得できない年次のため現状値がないため記載しません。 (原因)						目標達成度 ■■ (低)
指標②	相手の気持ちを理解し、やさしい言葉遣いや行動ができる児童生徒の割合 【人権啓発室】	%	73.2	81.9	79.5	100	指標のうごき
評価	(状況) 前年対比すると2.4%ダウンの状況ではあるが、統計誤差と考えられるため、横ばい状態で変化はなく、概ねやさしい児童・生徒が育っていることがうかがえる。 (原因) 各学校での熱心な道徳や人権教育の取り組みによる成果が表れていると考えられます。						目標達成度 ■■■ (高)

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-04 人権尊重・男女共同参画の実現

基本事業 05-04-02 男女共同参画の推進

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
町民	男女がお互いを尊重しつつ、責任を分かちあい、能力を十分に発揮できる社会を実現します。

基本事業の成果状況と評価

指標①	男女の地位は平等になっていると思う人の割合 【企画財政課】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
			%	26.5	22.8	—	30
評価	(状況) 町民アンケートの関係で取得できない年次のため現状値がないため記載しません。 (原因)						

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-04 人権尊重・男女共同参画の実現

基本事業 05-04-03 社会的弱者の人権の保護

基本事業のプロフィール

基本事業の対象	基本事業がめざす姿
18歳未満の子供及び65歳以上の高齢者	子供及び高齢者が、人権が侵害されることなく安心して生活することができます。

基本事業の成果状況と評価

指標①	要保護児童等支援による解決率 【人権啓発室】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		%	50	31.6	31.3	40	
評価	(状況) 前年度と比較して成果は横ばいとなっている。 (原因) 古くから解決できていないケースがまだ半数以上を占めており、保護者の根深い課題から生じているものなので、簡単に現状を変える一発逆転は望めそうにない。地道にひとつひとつの問題を解決していかねばならないので時間を要する。 (保健福祉課担当)						(横ばい) 目標達成度 ■■■ (低)
指標②	高齢者の人権が侵害された件数 【人権啓発室】	単位	基準値	実績値 (H26)	実績値 (H27)	目標値 (H29)	指標のうごき
		件	7	4	14	7	
評価	(状況) 前年度より10件増加している。 (原因) 高齢者を取り巻く関係機関(ケアマネージャーやサービス事業所等)警察、医療機関、地域住民等への相談窓口の周知が図れ、情報が上がりやすくなった為ではないかと思われる。 (高齢者支援課担当)						(低下) 目標達成度 ■■■ (低)

政策 05 豊かな心と文化を育むためのひとづくり

施策 05-04 人権尊重・男女共同参画の実現

基本事業 05-04-99 施策の総合推進

#### 基本事業のプロフィール

本基本事業は、他の基本事業には属さない事務事業の集合体として施策を総合的に推進していきます。  
なお、本基本事業には成果指標を設定していません。